



SICAT SUITE バージョン 1.2

取扱説明書 | 日本語

目次

1	使用するシンボルおよび強調.....	4
2	安全に関する情報.....	5
2.1	危険レベルの定義.....	6
2.2	オペレーターの資格.....	7
3	システム要件.....	8
4	SICAT Suite の概要.....	10
5	スタンドアロンバージョンと統合バージョンの違い.....	11
6	フルバージョンおよびビューアモードの違い.....	12
7	最初のステップ.....	14
7.1	スタンドアロンバージョンの最初のステップ.....	15
7.2	SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite の最初のステップ.....	17
8	SICAT Suite のインストール.....	19
9	SICAT Suite をスタートする.....	24
9.1	SICAT Suite スタンドアロンバージョンの起動.....	25
9.2	SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite の起動.....	26
10	ユーザーインターフェースの概要.....	27
10.1	スタンドアロンバージョンのユーザーインターフェース.....	28
10.2	「SICAT Suite ホーム」 ウィンドウの概要.....	30
10.3	SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite のユーザーインターフェース.....	32
11	オンラインヘルプを開く.....	33
12	ライセンス.....	34
12.1	「ライセンス一覧」 ウィンドウを開く.....	35
12.2	インターネット接続を使用してライセンスを有効にする.....	36
12.3	ライセンスを手動、またはアクティブなインターネット接続なしで有効にする.....	38
12.4	ライセンスを無効にする.....	40
13	患者ファイリング.....	41
13.1	「患者ファイリング」 ウィンドウを開く.....	42
13.2	患者ファイリングを追加する.....	43
13.3	別の患者ファイリングを有効にする.....	45
13.4	患者ファイリングを除去する.....	46
14	データインポート.....	47
14.1	対応している DICOM フォーマット.....	49
14.2	インポートするデータを選択する.....	50
14.3	インポートオプションの選択.....	52
14.4	データインポートによる新しい患者ファイルの作成.....	53
14.5	既存の患者ファイルにデータを割り当てる.....	54
15	患者ファイル.....	57
15.1	「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く.....	58
15.2	患者ファイリング内での患者ファイルの検索および並べ替え.....	59
15.3	患者ファイルを有効にする.....	61
15.4	有効な患者ファイルを使用した作業.....	62
15.5	患者ファイルの特性を変更する.....	64
15.6	患者ファイル概要から 3D 撮影画像または計画プロジェクトを開く.....	65

15.7 有効な患者ファイルを閉じ、それに含まれる計画プロジェクトを保存する.....	67
15.8 患者ファイリングからの患者ファイルの削除.....	68
15.9 患者ファイルからの 3D 撮影画像または計画プロジェクトの削除.....	69
16 データエクスポート.....	71
16.1 スタンドアロンバージョンで「データの転送」ウインドウを開く.....	72
16.2 SICAT Suite で「データの転送」ウインドウを SIDEXIS XG プラグインとして開く.....	73
16.3 データのエクスポート.....	74
17 注文プロセス.....	75
17.1 ショッピングカートを確認し、注文を終了する.....	76
17.2 インターネット接続を使用した注文の終了.....	77
17.3 インターネット接続を使用しない注文の終了.....	78
17.4 SICAT ポータルでの注文手順.....	80
18 設定.....	81
18.1 一般設定の変更または閲覧.....	82
18.2 SMPTE テスト画像によるモニターのキャリブレーション.....	84
18.3 施設情報の変更または閲覧.....	86
19 サポート.....	87
19.1 オンラインヘルプ.....	88
19.2 連絡先情報およびサポートツール.....	89
19.3 インフォメーション.....	90
20 データの閲覧.....	91
20.1 スタンドアロンバージョンでのデータの閲覧.....	92
20.2 SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite でのデータ閲覧.....	94
21 SICAT Suite を閉じる.....	95
22 SICAT Suite のアンインストール.....	96
23 安全に関する注意事項.....	98
用語集.....	101
索引.....	102
メーカーおよびサポート.....	103
記号の説明.....	104

1 使用するシンボルおよび強調

シンボル

本取扱説明書が使用しているシンボル：



- この注意シンボルは、例えば代替手順のような追加情報を示しています。
- SICAT Suite のシンボルは、SICAT Suite のスタンドアロンバージョンのみに該当する情報を示しています。
- 統合バージョンのシンボルは、SICAT Suite の全統合バージョンに該当する情報を示しています。
- Sirona SIDEXIS XG のシンボルは、SIDEXIS プラグインとしての SICAT Suite に該当する情報を示しています。

SICAT Suite の統合バージョンを使用する場合は、全統合バージョンの情報と使用するバージョンの情報を両方ともお読みください。

強調

SICAT Suite に表示される要素のテキストおよび記号は、**太字**で強調されています。これに含まれるユーザーインターフェースのオブジェクト：

- 範囲の記号
- ボタンの記号
- シンボルの記号
- 画面に表示される注意およびメッセージのテキスト

取扱説明

取扱説明は番号付きリストで記載されています。

☑ 前提条件にはこのシンボルが付けられています。

1. 手順には番号が付けられています。
 - ▶ 中間結果はこのシンボルが付けられ、挿入されています。
 2. 中間結果の後、それ以降の手順が続きます。
 - ▶ 最終条件にはこのシンボルが付けられています。
- 一つの手順のみで構成される指示にはこのシンボルが付けられています。

2 安全に関する情報

次の安全に関する章をぜひお読みください。

- 危険レベルの定義 [▶ ページ 6]
- オペレーターの資格 [▶ ページ 7]
- 安全に関する注意事項 [▶ ページ 98]

2.1 危険レベルの定義

本取扱説明書では、オペレーターまたは患者の負傷を防止し、物的損傷を避けるため、以下の安全記号を使用しています。



注意

避けないと軽傷につながるおそれのある危険な状態を示しています。

注記

重要であるが、安全に関連していると思われ見なされない情報を示しています。

2.2 オペレーターの資格



資格のない者が本ソフトウェアを使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- ソフトウェアの使用は、必ず専門の知識のある有資格者が行ってください。

教育または適切なトレーニングを受けたスタッフ以外ソフトウェアを使用しないでください。

教育またはトレーニングを終了する、または本ソフトウェアを一般的なトレーニングの枠内で使用する場合、必ず有資格者が常時監視している状態で使用してください。

本ソフトウェアを使用するための前提条件：

- 本取扱説明書を読んでいること。
- ソフトウェアの基本構造および機能に習熟していること。
- ソフトウェアの故障を認識し、必要に応じて、適切な手順を実行することができること。

3 システム要件



注意

ご使用のシステムがシステム要件を満たしていない場合、本ソフトウェアはスタートしない、または正常に機能しない可能性があります。

■ ソフトウェアをインストールする前に、ご使用のシステムが最小ソフトウェア/ハードウェア要件を満たしているか確認してください。

最小要件

プロセッサ	デュアルコア 2 GHz
メインメモリ	4 GB
グラフィックカード	専用* DirectX 10 以上 グラフィックメモリ : 512 MB 最新ドライバー
ディスプレイ	解像度 : 1280x1024 ピクセル以上**
ハードディスクの空き容量	5 GB
記憶媒体	インストールファイルが保存された外部記憶媒体へのアクセス
入力装置	キーボード、マウス
ネットワーク	イーサネット、100 Mbit/s
オペレーティングシステム	Windows 7 (32 ビットまたは 64 ビット) Windows 8 (64 ビット) Windows 8.1 (64 ビット)
ウェブブラウザ	Microsoft Internet Explorer 9 以上 Mozilla Firefox 10 以上 Google Chrome 10 以上 Apple Safari 5 以上 JavaScript が有効になっていること。
PDF ビューア	例 : Adobe Reader 8 以上
SIDEXIS XG	バージョン 2.5.6
SIDEXIS 4	バージョン 4.1.2

推奨要件

プロセッサ	クワッドコア : 2.3 GHz
メインメモリ	8 GB
グラフィックカード	グラフィックメモリ : 1024 MB

ディスプレイ	解像度 : 1920x1080 ピクセル以上**
ネットワーク	イーサネット、1000 Mbit/s
オペレーティングシステム	64 Bit
SIDEXIS XG	Version 2.6

前提ソフトウェア

SICAT Suite には以下のソフトウェア コンポーネントが必要であり、まだ使用できない場合は、SICAT Suite と共にこれらをインストールしてください：

- Microsoft .NET Framework 4.5
- Microsoft DirectX (2010年6月再配布)
- CodeMeter ライセンス管理ソフト 5.0
- SQL Server Compact Edition 4.0
- SICAT WebConnector



* SICAT Suite は専用グラフィックカード (NVIDIA GeForce 670 および ATI Radeon HD 4xxx 以上) のみに対応しています。統合グラフィックカードには対応していません。

** 解像度は最高 2560x1600 ピクセルまでです。ディスプレイは、SMPTE テスト画像が正確に表示されるように調整する必要があります。これに関する情報 *SMPTE テスト画像によるモニターのカリブレーション* [▶ ページ 84].

4 SICAT SUITE の概要

SICAT Suite の構成：

- SICAT Function - SICAT Function の用途については、SICAT Function の取扱説明書をご参照ください。
- SICAT Air - SICAT Air の用途については、SICAT Air の取扱説明書をご参照ください。

言語

SICAT Suite のユーザーインターフェースは以下の言語に対応しています。

- 英語
- ドイツ語
- フランス語
- 日本語

ライセンス認証

SICAT Suite のライセンス認証は次のように行います。

- SICAT が取得したライセンスをあなたの顧客アクティベーションキーに割り当て、これを SICAT ライセンスサーバー上にあるあなたのライセンスプールに保存します。
- ライセンスのアクティベーションには、SICAT ライセンスサーバーへの有効なインターネット接続が必要です。
- アクティベーションは、SICAT Suite を使用するコンピューターで直接オンラインで実行することができます。また、ライセンスファイルを使用して、手動でアクティベーションを行うこともできます。
- ライセンスは、各 SICAT アプリケーション用に単独でライセンスプールに返却することができます。
- 返却されたライセンスは、同一または別のコンピューターでのアクティベーションに使用することができます。

フルバージョンおよびビューアモード

SICAT アプリケーションは2種類のモードでスタートすることができます。

- アプリケーションライセンスを有効にしていない場合、SICAT Suite はビューアモードで起動します。
- 少なくとも一つのアプリケーションライセンスを有効にしている場合、SICAT Suite はフルバージョンで起動します。
- 有効なライセンスのあるアプリケーションはフルバージョンでスタートします。
- 有効なライセンスのないアプリケーションはビューアモードでスタートします。
- SICAT Suite をインストールするときに、一つのモードに決定する必要はありません。

5 スタンドアロンバージョンと統合バージョンの違い

SICAT Suite は 2 種類のバージョンでスタートすることができます。

- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンには、ボリュームデータおよび患者の固有の中央管理が含まれます。
- SICAT Suite の統合バージョンは、メインソフトウェアの患者データとボリュームデータを利用します。

現在、SICAT Suite を統合することのできるソフトウェアは：

- SIDEXIS XG
- SIDEXIS 4

SIDEXIS 4 での統合は、SIDEXIS XG と同じインターフェースを使って行われます。したがって、これらの使用説明書は、統合を説明する両方のケースでの用語「SIDEXIS XG」に適用されます。

SICAT Suite の全バージョンに該当する項目：

- SICAT Suite をインストールするときに、一つのバージョンに決定する必要はありません。
- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンは同一のライセンスを使用します。

SICAT Suite は、スタンドアロンバージョンと統合バージョンでは設定を別々に処理します。

- スタンドアロンバージョンの場合、SICAT Suite は患者ファイルおよび一般的な設定を管理します。
- 統合バージョンの場合、SICAT Suite はほとんどの設定の値を単に表示するだけです（これらをメインソフトウェアから引き継ぐため）。

これに関する情報 [一般設定の変更または閲覧](#) [▶ ページ 82].

スタンドアロンバージョンの患者ファイル

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンの患者ファイルのコンセプトは、標準的な患者ファイルに例えることができます。

- 患者ファイルは、書類整理庫に例えることのできる患者ファイリングに保存されます。
- 患者ファイルを有効にすることは、患者ファイルを書類保管庫から取り出してテーブルに置くことに例えることができます。
- 患者ファイルからの患者データを SICAT アプリケーションで開くことは、患者ファイルから書類を取り出すことに例えることができます。
- 3D 撮影画像を患者ファイルに追加することは、標準的な患者ファイルの 2D レントゲン画像を追加することに例えることができます。
- 3D 撮影画像は、複数のプロジェクトの基礎となり得ます。プロジェクトは患者ファイルの一部でもあります。
- 付属のプロジェクトを含む 3D 撮影画像は撮影結果と呼ばれます。

6 フルバージョンおよびビューアモードの違い

SICAT Suite がフルバージョンで作動している場合、有効なライセンスのあるアプリケーション内でデータを変更して保存することができます。SICAT Suite をフルバージョンで作動させるには、以下の条件を満たす必要があります。

- スタンドアロンバージョンの場合、少なくとも一つのアプリケーションライセンスが有効になっており、一つの患者ファイリングが有効になっている必要があります。
- 統合バージョンの場合、少なくとも一つのアプリケーションライセンスが有効になっている必要があります。

これに関する情報 [データの閲覧](#) [▶ ページ 91].

全バージョン

次の表は SICAT Suite のフルバージョンとビューアモードの違いを示しています。

機能	フルバージョン	ビューアモード
データエクスポート	有	無
サポート領域	有	有
設定領域	有	有

スタンドアロンバージョンのみ

次の表は SICAT Suite スタンドアロンバージョンのフルバージョンとビューアモードの違いを示しています。

機能	フルバージョン	ビューアモード
患者ファイリングの管理	有	無
患者ファイルの管理	有	無
データインポート	有	無

スタンドアロンバージョンでは、ライセンスステータスは **SICAT Suite ホーム** ウィンドウで使用できる機能にも影響します。これに関する情報 [「SICAT Suite ホーム」ウィンドウの概要](#) [▶ ページ 30].

アプリケーション

有効なアプリケーションライセンスのない SICAT アプリケーションはビューアモードでスタートします。ビューアモードではデータを閲覧することはできますが、データを変更して保存することはできません。

条件によっては、有効なアプリケーションライセンスがあっても、データセットをビューアモードでしか使用できない場合があります。その原因として、例えば注文プロセス実行中の場合が考えられます。これに関する情報は、SICAT の各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。



SICAT アプリケーションは、SICAT Suite が統合バージョンで作動し、最新のデータセットがメインソフトウェアでロックされている場合もビューアモードでスタートします。これは、例えば複数のユーザーが使用している環境で考えられます。

次の表は SICAT Suite アプリケーションのフルバージョンとビューアモードの違いを示しています。

フルバージョンおよびビューアモードの違い

機能	フルバージョン	ビューアモード
変更内容の保存	有	無
データをビューアモードで開く	無	有

7 最初のステップ

患者データの管理は、SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンでは異なります。そのため、SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンでは初のステップが異なります。

- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンを使用する場合は、以下を続行してください： スタンドアロンバージョンの最初のステップ [▶ ページ 15].



- SICAT Suite を SIDEXIS XG プラグインとして使用する場合は、以下を続行してください： SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite の最初のステップ [▶ ページ 17].



7.1 スタンドアロンバージョンの最初のステップ



情報システムにあるセキュリティの脆弱性は、患者データへの不正なアクセスにつながり、患者データのセキュリティまたはインテグリティに関するリスクの原因になるおそれがあります。

1. 情報システム環境に関するセキュリティ脅威を避けるため、組織内で指針を作成してください。
2. 最新のウイルススキャナをインストールし、ウイルススキャンを実行してください。
3. ウィルススキャナの定義ファイルを定期的に更新してください。



ワークステーションへの不正なアクセスは、患者データの秘密情報およびインテグリティに関するリスクにつながるおそれがあります。

- ワークステーションへのアクセスは資格のある人に限定してください。



サイバーセキュリティの問題は、患者データへの不正なアクセスにつながり、患者データのセキュリティまたはインテグリティに関するリスクの原因になるおそれがあります。

- システムのサイバーセキュリティに問題があると予想される場合は、直ちに SICAT GmbH & Co. KG にご連絡ください。



SICAT Suite を使った作業を始める前に、本取扱説明書および、特にすべての安全上の注意事項をよくお読みください。後で情報を調べる時のため、本取扱説明書は手元に置いてください。

SICAT Suite のインストール手順は、以下を参照してください： *SICAT Suite* のインストール [▶ ページ 19].

SICAT Suite の起動手順は、以下を参照してください： *SICAT Suite* スタンドアロンバージョンの起動 [▶ ページ 25].

SICAT Suite スタンドアロンバージョンの標準ワークフロー：

1. SICAT アプリケーションのライセンスを購入していない場合、個々の 3D 撮影画像をビューアモードで開きます。これに関する情報 *スタンドアロンバージョンでのデータの閲覧* [▶ ページ 92].
2. SICAT アプリケーションのライセンスを購入している場合、フルバージョンを解除するため、SICAT Suite でライセンスを有効にします。これに関する情報 *ライセンス* [▶ ページ 34].
3. データを保存するため、少なくとも一つの患者ファイリングを登録し、これを有効にします。これに関する情報 *患者ファイリング* [▶ ページ 41].
4. 作業に使用するデータを取得するため、データを患者ファイリングにインポートします。これに関する情報 *データインポート* [▶ ページ 47].
5. 患者ファイルを検索し、インポートしたデータを管理する手順は、以下を参照してください： *患者ファイル* [▶ ページ 57].
6. 患者ファイルのデータで作業するには、SICAT アプリケーションで患者ファイルを開きます。これに関する情報は、SICAT の各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。
7. 例えば、セカンドオピニオンを求める場合、データをエクスポートします。これに関する情報 *データエクスポート* [▶ ページ 71].
8. 計画を実行するには、SICAT にプリントを注文してください。これに関する情報は *注文* [▶ ページ 75] に記載されています。
9. 作業を終了または中断する時は、アクティブな患者ファイルを閉じて、これを保存してください。これに関する情報は *有効な患者ファイルを閉じ、それに含まれる計画プロジェクトを保存する* [▶ ページ 67].

さらに、いつでも以下の操作を行うことができます。

- **設定** エリアでの設定変更。これに関する情報 [設定](#) [▶ ページ 81].
- サポートは **サポート** エリアにあります。これに関する情報 [サポート](#) [▶ ページ 87].



SICAT Suite が作動しているコンピューターが一つのネットワーク環境にあり、ネットワーク構成がこれを可能にする場合、患者ファイリングおよび含まれている患者ファイルをネットワークファイルシステムに保存することができます。通常、ネットワークファイルシステムはそのために NFS プロトコルまたは SMB プロトコルに対応している必要があります。これに関する情報 [患者ファイリング](#) [▶ ページ 41].

7.2 SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT SUITE の最初のステップ



注意

情報システムにあるセキュリティの脆弱性は、患者データへの不正なアクセスにつながり、患者データのセキュリティまたはインテグリティに関するリスクの原因になるおそれがあります。

1. 情報システム環境に関するセキュリティ脅威を避けるため、組織内で指針を作成してください。
2. 最新のウイルススキャナをインストールし、ウイルススキャンを実行してください。
3. ウィルススキャナの定義ファイルを定期的に更新してください。

注意

ワークステーションへの不正なアクセスは、患者データの秘密情報およびインテグリティに関するリスクにつながるおそれがあります。

- ワークステーションへのアクセスは資格のある人に限定してください。

注意

サイバーセキュリティの問題は、患者データへの不正なアクセスにつながり、患者データのセキュリティまたはインテグリティに関するリスクの原因になるおそれがあります。

- システムのサイバーセキュリティに問題があると予想される場合は、直ちに SICAT GmbH & Co. KG にご連絡ください。

注意

SICAT アプリケーションデータを信頼できないネットワークファイルシステムに保存すると、データの損失につながるおそれがあります。

- ネットワーク管理者と共に、SICAT アプリケーションデータを希望のネットワークファイルシステムに保存できるようにしてください。

注意

SICAT Suite および付属の SICAT アプリケーションを他の機器と一つのコンピューターネットワークまたはメモリーネットワーク内で供用すると、患者、ユーザー、その他の人に未知の危険が及ぶおそれがあります。

- ネットワークに関連する危険を特定、分析、判断するため、各組織内で規則を作成してください。

注意

ネットワーク環境を変更すると、新しい危険につながるおそれがあります。例えば、ネットワーク構成の変更、追加機器またはコンポーネントのネットワークへの接続、機器またはコンポーネントのネットワークからの分離、ネットワーク機器またはコンポーネントのアップデートまたはアップグレードなどです。

- ネットワークを変更する度に、新たなネットワークリスク分析を実施してください。



SICAT Suite を使った作業を始める前に、本取扱説明書および、特にすべての安全上の注意事項をよくお読みください。後で情報を調べる時のため、本取扱説明書は手元に置いてください。

SICAT Suite のインストール手順は、以下を参照してください： *SICAT Suite* のインストール [▶ ページ 19]。

SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite の標準ワークフローは以下の通りです。

1. SIDEXIS XG のデータを使って作業するために、SIDEXIS XG で 3D 撮影画像が含まれる検査を開き、SICAT Suite をスタートします。これに関する情報 *SIDEXIS XG* プラグインとしての *SICAT Suite* の起動 [▶ ページ 26]。

2. SICAT アプリケーションのライセンスを購入していない場合、個々の 3D 撮影画像をビューアモードで開きます。これに関する情報 *SIDEXIS XG* プラグインとしての *SICAT Suite* でのデータ閲覧 [▶ ページ 94].
3. SICAT アプリケーションのライセンスを購入している場合、フルバージョンを解除するため、*SICAT Suite* でライセンスを有効にします。これに関する情報 ライセンス [▶ ページ 34].
4. 例えば、セカンドオピニオンを求める場合、データをエクスポートします。これに関する情報 データエクスポート [▶ ページ 71].
5. 計画を実行するには、*SICAT* にプリントを注文してください。これに関する情報は注文 [▶ ページ 75]に記載されています。
6. 作業を終了または中断する時は、*SICAT Suite* を閉じて、これを保存してください。これに関する情報 *SICAT Suite* を閉じる [▶ ページ 95].

さらに、いつでも以下の操作を行うことができます。

- **設定** エリアで設定を確認。これに関する情報 一般設定の変更または閲覧 [▶ ページ 82].
- サポートは **サポート** エリアにあります。これに関する情報 サポート [▶ ページ 87].



SIDEXIS XG と *SICAT Suite* が作動しているコンピューターが一つのネットワーク環境にあり、*SIDEXIS XG* とネットワーク構成がこれを可能にするなら、*SIDEXIS XG* はマルチワークステーションインストールの一部となることができます。これにより、別のワークステーションで開かれているデータセットをビューアモードのみで開けるようになります。*SIDEXIS XG* のマルチワークステーションサポートに関する詳細な情報については、*SIDEXIS XG* 取扱説明書に記載されています。

8 SICAT SUITE のインストール



注意

ソフトウェアを変更すると、ソフトウェアがスタートしなくなる、または設定どおりに機能しなくなる可能性があります。

1. ソフトウェアのインストールに変更を加えないでください。
2. ソフトウェアのインストールディレクトリにあるコンポーネントを削除または変更しないでください。



注意

インストールメディアが損傷すると、インストールに失敗する可能性があります。

- インストールメディアは慎重に取り扱い、適切に保管してください。



注意

ご使用のシステムがシステム要件を満たしていない場合、本ソフトウェアはスタートしない、または正常に機能しない可能性があります。

- ソフトウェアをインストールする前に、ご使用のシステムが最小ソフトウェア/ハードウェア要件を満たしているか確認してください。



注意

不十分な承認は、ソフトウェアインストールまたはソフトウェアアップデートが失敗する原因になる場合があります。

- ソフトウェアをインストールまたはアップデートする場合、使用するシステムに十分な承認があることを確認してください。



すでに SICAT Suite がインストールされているコンピューターに新しいバージョンの SICAT Suite をインストールすることができます。SICAT Suite インストールプログラムをスタートすると、これによってまず旧バージョンがアンインストールされます。データと設定はすべて保持されます。新しいバージョンを最初に起動した時、SICAT Suite は既存の患者ファイリングが利用できるように、これらをアップデートする必要があります。ただし、更新された患者ファイリングは旧バージョンの SICAT Suite では利用できなくなります。



Windows の **オートスタート** 機能は、コンピューターではオフになっている場合があります。この場合、光媒体を Windows ファイルエクスプローラーで開き、ファイル名に SICAT Suite のバージョンが含まれる **SICATSuiteSetup.exe** ファイルを手動でスタートすることができます。

SICAT Suite をインストールするには、次のように行います。

- コンピューターが SICAT Suite のシステム要件を満たすようにします。これに関する情報 [システム要件](#) [▶ ページ 8]。

1. SICAT Suite インストールメディアをコンピューターの光学ドライブに挿入します。
 - ▶ **オートスタート** ウィンドウが開きます。
2. オートスタートウィンドウで、ファイル名に SICAT Suite のバージョンが含まれる **SICATSuiteSetup.exe** を実行するを選択します。
 - ▶ ソフトウェアがコンピューター上で使用できない場合、前提ソフトウェアをインストールします。



- ▶ SICAT Suite インストールプログラムが起動し、はじめにウインドウが開きます。



3. 最初にウインドウの右上で SICAT Suite インストールプログラムの希望言語を選択し、次へをクリックします。

- ▶ 使用許諾契約書ウインドウが開きます：



4. エンドユーザー使用許諾契約書をよく読み、使用許諾契約書に同意します。にチェックマークを付け、次へ をクリックします。

▶ オプションウィンドウが開きます：



5. SICAT Suite インストールプログラムが SICAT Suite をインストールするハードディスク上のフォルダを変更するには、**検索する** ボタンをクリックします。
 - ▶ **フォルダを選択する** ウィンドウが開きます。
6. 希望するフォルダまで閲覧し、**OK** をクリックします。
 - ▶ SICAT Suite インストールプログラムが希望のフォルダへのパスをソフトウェアをインストールする場所はどこですか？欄に入力します。
7. SIDEKIS XG がコンピューターにインストールされている場合、**SIDEKIS 搭載の SICAT Suite を使用したい**のチェックボックスを有効または無効にします。
 - ▶ **SIDEKIS 搭載の SICAT Suite を使用したい**のチェックボックスが有効になっている場合、**デスクトップにショートカットを作成します**のチェックボックスは使用できません。
8. 使用できる場合、**デスクトップにショートカットを作成します**のチェックボックスを有効または無効にします。
9. 希望する場合、**スタートメニューから SICAT Suite の新規グループを作成します**のチェックボックスを無効にします。
10. **インストールする** ボタンをクリックします。

- ▶ 進捗状況 ウィンドウが開きます：



- ▶ SICAT Suite と残りの前提ソフトウェアをインストールします。
- ▶ インストールが終了すると、**確認** ウィンドウが開きます。



11. SICAT Suite スタンドオンバージョンをインストールすると、インストールが終了すると、SICAT Suite を自動的にスタートすることができます。その場合、**SICAT Suite をスタートする**のチェックボックスを有効にします。
12. **終了する** ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite インストールプログラムが閉じます。



SICAT Suite のスタンドアロンバージョンがインストール済みで、SICAT Suite が自動的に起動しない場合、次に進みます。 *SICAT Suite* スタンドアロンバージョンの起動 [▶ ページ 25].



SICAT Suite を手動でメインソフトウェアに組み込むこともできます。SICAT Suite のスタンドアロンバージョンはいつでも起動可能です。



SICAT Suite を SIDEXIS XG プラグインとしてインストール済の場合は、以下を続行してください：*SIDEXIS XG* プラグインとしての *SICAT Suite* の起動 [▶ ページ 26].

9 SICAT SUITE をスタートする

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンではプログラムのタイプが異なります。

- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンを使用する場合は、以下を続行してください： *SICAT Suite* スタンドアロンバージョンの起動 [▶ ページ 25].



- SICAT Suite を SIDEXIS XG プラグインとして使用する場合は、以下を続行してください： *SIDEXIS XG* プラグインとしての *SICAT Suite* の起動 [▶ ページ 26].



SICAT Suite を起動すると、本取扱説明書をオンラインヘルプで参照することもできます。これに関する情報 *オンラインヘルプを開く* [▶ ページ 33].

9.1 SICAT SUITE スタンドアロンバージョンの起動

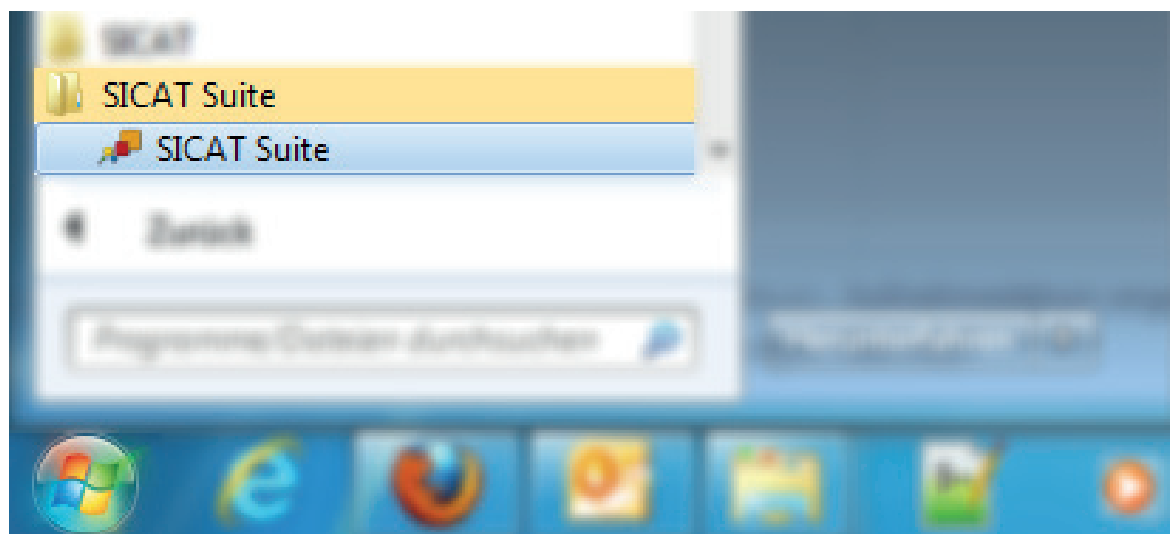
SICAT Suite をスタートするには、次のように行います。

- ☑ SICAT Suite を正常にインストールします。これに関する情報 *SICAT Suite のインストール* [▶ ページ 19].

- インストール時にデスクトップアイコンを作成した場合、Windows のデスクトップにあるアイコン **SICAT Suite** をクリックします。

- ▶ SICAT Suite がスタートし、**SICAT Suite ホーム** ウィンドウが開きます。これに関する情報 *「SICAT Suite ホーム」ウィンドウの概要* [▶ ページ 30].

Windows ボタンを押し、**SICAT Suite** と入力して、**SICAT Suite** のアイコンをクリックすることによって SICAT Suite をスタートすることもできます。



9.2 SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT SUITE の起動



患者名または 3D 撮影画像の割り当てを間違えると、患者の画像を取り違えるおそれがあります。

- インポートする、またはすでに SICAT アプリケーションにロードされている 3D 撮影画像が正しい患者名および正しい画像情報に割り当てられていることを確認してください。



不適切な X 線機器を使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず医療機器として承認されている X 線機器の 3D データを使用してください。



不適切な 3D データを使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず表示された 3D データの品質、インテグリティ、適正な調整を確認してください。



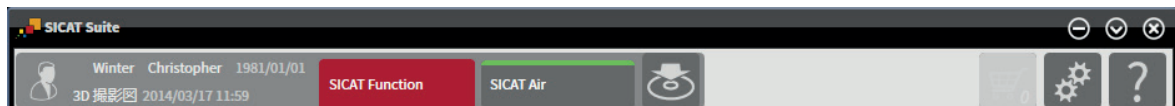
SICAT Suite インストールプログラムを使用すると、SICAT Suite を SIDEXIS XG プラグインとして自動登録することができます。SICAT Suite を手動で SIDEXIS XG プラグインとして登録したい場合は、SIDEXIS XG の取扱説明書を参照してください。

SICAT Suite を SIDEXIS XG からスタートするには、次のように行います。

- SICAT Suite を正常にインストールします。これに関する情報 *SICAT Suite* のインストール [▶ ページ 19].
- SICAT Suite プラグインはすでに SIDEXIS XG に登録されています。
- SICAT Suite ボタンは、すでに SIDEXIS XG に作成されています。
- すでに 3D データを含むデータセットが SIDEXIS XG で開かれています。

- SICAT Suite ボタンをクリックします。

- ▶ データセットを SICAT アプリケーションで開きます。



次の 2 つの場合、データセットはビューアモードでしか開きません：ライセンスが有効になっていない場合、または別の SIDEXIS XG ワークステーションがそのデータセットを使用している場合。これに関する情報 *SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite* でのデータ閲覧 [▶ ページ 94].

10 ユーザーインターフェースの概要

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンでは、ユーザーインターフェースが異なります。

- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンを使用する場合は、以下を続行してください： スタンドアロンバージョンのユーザーインターフェース [▶ ページ 28].

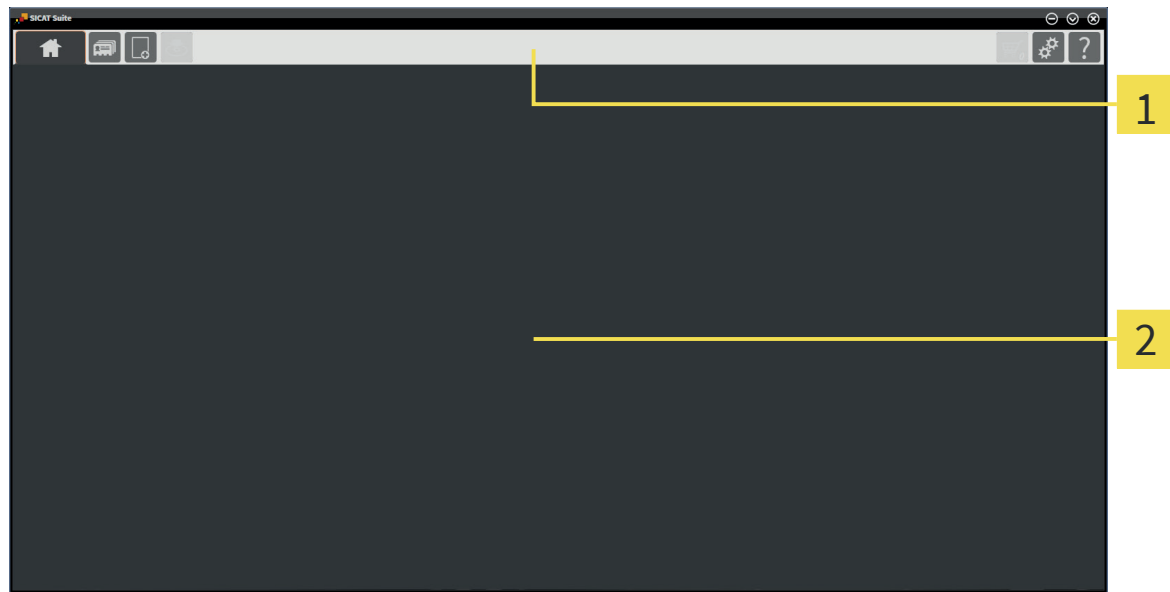


- SICAT Suite を SIXELIS XG プラグインとして使用する場合は、以下を続行してください： SIXELIS XG プラグインとしての SICAT Suite のユーザーインターフェース [▶ ページ 32].



10.1 スタンドアロンバージョンのユーザーインターフェース

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンのインターフェースは以下のパートで構成されています。



1 ナビゲーションバー

2 アプリケーション領域

- SICAT Suite 上端のナビゲーションバーは、各種ウインドウとアプリケーション間で切り替えるためのタブが表示されます。
- SICAT Suite の残りの部分にある**アプリケーション領域**は、有効なアプリケーションの各種ウインドウおよび機能が表示されます。

ナビゲーションバーは3つのエリアで構成されています。左側のエリアと右側のエリアは常に表示されています。SICAT Suite では、一つの患者ファイルが有効になっている場合のみ、そのエリアが中央に表示されます。

左側のエリアには次のタブがあります。



- **SICAT Suite ホーム** - これに関する情報 [「SICAT Suite ホーム」ウインドウの概要](#) [▶ ページ 30].



- **患者ファイル** - これに関する情報 [患者ファイル](#) [▶ ページ 57].



- **新規データを追加する** - これに関する情報 [データインポート](#) [▶ ページ 47].



- **データを共有する** - これに関する情報 [データエクスポート](#) [▶ ページ 71].

中央のエリアには次のタブがあります。



- **有効な患者ファイル** - これに関する情報 [有効な患者ファイルを使用した作業](#) [▶ ページ 62].

- **アプリケーション** - 各 SICAT アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

右側のエリアには次のタブがあります。



■ カート - これに関する情報 [注文プロセス](#) [[▶](#) ページ 75].



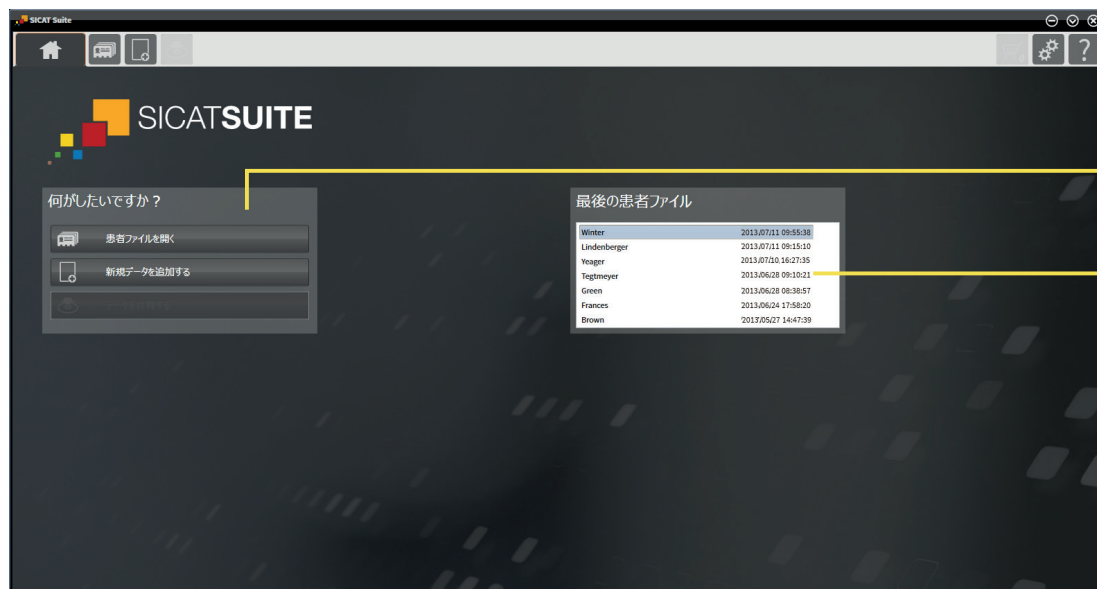
■ 設定 - これに関する情報 [設定](#) [[▶](#) ページ 81].



■ サポート - これに関する情報 [サポート](#) [[▶](#) ページ 87].

10.2 「SICAT SUITE ホーム」 ウィンドウの概要

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンをスタートすると、SICAT Suite ホームウィンドウが表示されます。



1 何がしたいですか? エリア

2 最後の患者ファイル エリア



SICAT Suite ホームシンボルをクリックすると、いつでもこのウィンドウに戻ることができます。SICAT Suite ホームウィンドウの内容は、以下のパラメーターによって異なります。

- ライセンスが有効になっているかどうか
- 患者ファイリングが作成され、有効になっているかどうか

ライセンスが有効になっていない場合、SICAT Suite はビューアモードで開きます。このモードでは、患者ファイリングへの接続、患者ファイリングの作成ができず、患者データをインポート、編集、保存する機能が使用できません。そのため、**新規データを見る**ボタンと**ライセンスを有効にする**ボタンしか SICAT Suite ホームウィンドウに表示されません。

ライセンスは有効になっているが、SICAT Suite で患者ファイリングが作成され、有効になっていない場合、患者ファイリングを作成することはできますが、患者データをインポート、編集、保存する機能は使用できません。そのため、**新規データを見る**ボタンと**患者ファイリングを設定する**ボタンしか SICAT Suite ホームウィンドウに表示されません。

ライセンスが有効で、SICAT Suite で患者ファイリングが作成され、有効になっている場合、SICAT Suite ホームウィンドウの**何がしたいですか?**エリアに次のボタンが表示されます。



- **患者ファイルを開く** - これに関する情報 [患者ファイル](#) [▶ ページ 57].



- **新規データを追加する** - これに関する情報 [データインポート](#) [▶ ページ 47].



- **データを共有する** - これに関する情報 [データエクスポート](#) [▶ ページ 71].

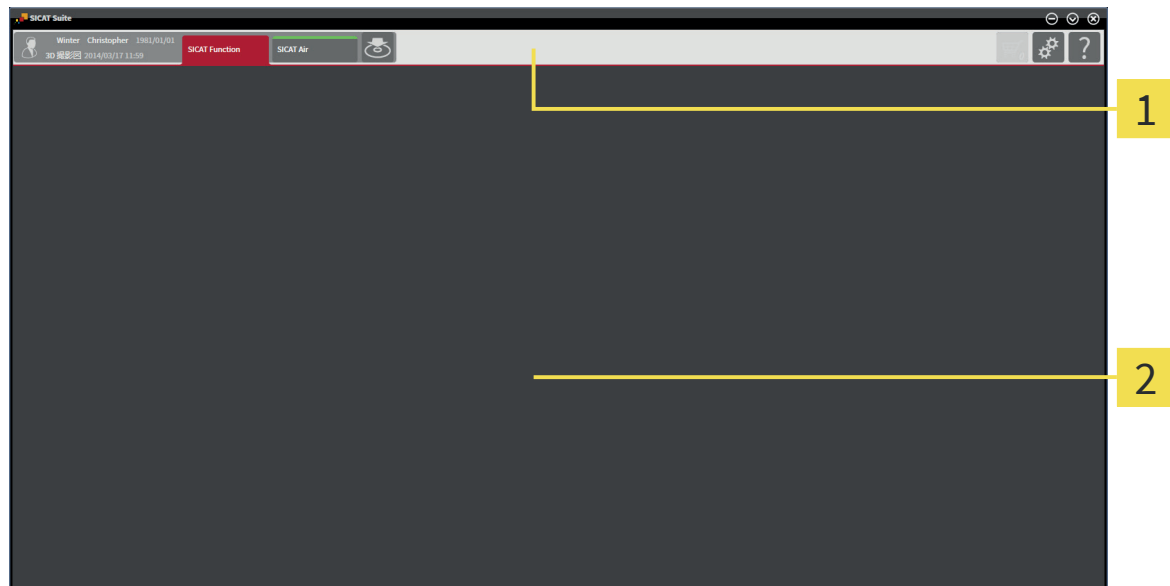
- さらに、**最後の患者ファイル**エリアに、直近に開いた患者ファイルのリストが表示されます。これらの患者ファイルは、**ダブルクリック**すると開くことができます。



患者情報を匿名で表示するが有効になっている場合、SICAT Suite ホームウィンドウに最後の患者ファイルエリアが表示されます。

10.3 SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT SUITE のユーザーインターフェース

SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite のユーザーインターフェースの構成：



1 ナビゲーションバー

2 アプリケーション領域

- SICAT Suite 上端のナビゲーションバーは、各種ウィンドウとアプリケーション間で切り替えるためのタブが表示されます。
- SICAT Suite の残りの部分にある**アプリケーション領域**は、アプリケーションの各種ウィンドウおよび機能が表示されます。

ナビゲーションバーは2つのエリアで構成されています。左側のエリアと右側のエリアは常に表示されています。

左側のエリアには次のタブがあります。



- **有効な患者ファイル** - 有効な患者ファイルの特性は SIDEXIS XG の設定によって異なります。

- **アプリケーション** - 各 SICAT アプリケーションの取扱説明書を参照してください。



- **データを共有する** - これに関する情報 [データエクスポート](#) [▶ ページ 71].

右側のエリアには次のタブがあります。



- **カート** - これに関する情報 [注文プロセス](#) [▶ ページ 75].



- **設定** - これに関する情報 [設定](#) [▶ ページ 81].



- **サポート** - これに関する情報 [サポート](#) [▶ ページ 87].

11 オンラインヘルプを開く

SICAT Suite および SICAT アプリケーションの取扱説明書はサポートウィンドウにオンラインヘルプの形式で統合されています。



サポートウィンドウは、ナビゲーションバーのサポートシンボルをクリックする、または F1 ボタンをクリックすることによって開くことができます。

SICAT Suite 取扱説明書は複数のエリアに分けられています。

- SICAT Suite の全アプリケーションが使用する一般的機能（データ管理など）は、SICAT Suite 取扱説明書に記載されています。
- SICAT アプリケーションで使用できる機能は、SICAT アプリケーションの各取扱説明書に記載されています。

12 ライセンス



SICAT ライセンスの取得については、現地にある担当の販売店にお問い合わせください。テストのために、SICAT デモライセンスがあります。このライセンスでは一つまたは複数の SICAT アプリケーションのフルバージョンに期間限定でアクセスすることができます。

SICAT アプリケーションまたは個々の機能のライセンスは、以下の手順で有効にすることができます。

- 一つまたは複数のライセンスを取得すると、SICAT からあなた、またはあなたの組織に個人用アクティベーションキーが付与されます。このアクティベーションキーを使用して、SICAT Suite がインストールされている様々なコンピューター上でライセンスを有効にすることができます。
- SICAT ライセンスサーバーにあるライセンスプールは、各 SICAT アプリケーションおよび個々の機能に関して取得しているライセンス数が表示されます。
- コンピューター上でライセンスを有効にすると、このライセンスは使用中のコンピューターに組み込まれます。そのライセンスはライセンスプールから取り除かれ、別のコンピューター上で有効にできなくなります。
- 有効なライセンスは、一つまたは複数のアプリケーション、あるいは個々の機能のフルバージョンを解除します。ライセンスのないアプリケーションはビューアモードで作動します。

コンピューター上で有効になっているライセンスの一覧は**ライセンスの概要**ウインドウに表示されます。その際、アプリケーションまたは個々の機能のライセンスが対象となります。これに関する情報 **「ライセンス一覧」ウインドウを開く** [▶ ページ 35].

ライセンスは次の二通りの方法で有効にすることができます。

- SICAT Suite が作動しているコンピューターがインターネットに接続されている場合、ライセンスのアクティベーションは自動で行うことができます。これに関する情報 **インターネット接続を使用してライセンスを有効にする** [▶ ページ 36].
- 希望に応じて、または SICAT Suite が作動しているコンピューターがインターネットに接続されていない場合、ライセンス要求ファイルを使用することにより、ライセンスのアクティベーションを手動で行うことができます。ライセンス要求ファイルを SICAT のインターネットページにアップロードする必要があります。これで、ライセンスアクティベーションファイルを取得でき、これを SICAT Suite で有効にしてください。これに関する情報 **ライセンスを手動、またはアクティブなインターネット接続なしで有効にする** [▶ ページ 38].

各アプリケーションまたは機能のライセンスを個別に無効にして、ライセンスプールに返却することができます。その際、SICAT Suite が作動しているコンピューターは、インターネットに接続されていなくてはなりません。ライセンスを無効にした後、同じ、または別のアクティベーションキーを入力することができます。返却されたライセンスは、同一または別のコンピューターでのアクティベーションに使用することができます。これに関する情報 **ライセンスを無効にする** [▶ ページ 40].

12.1 「ライセンス一覧」 ウィンドウを開く

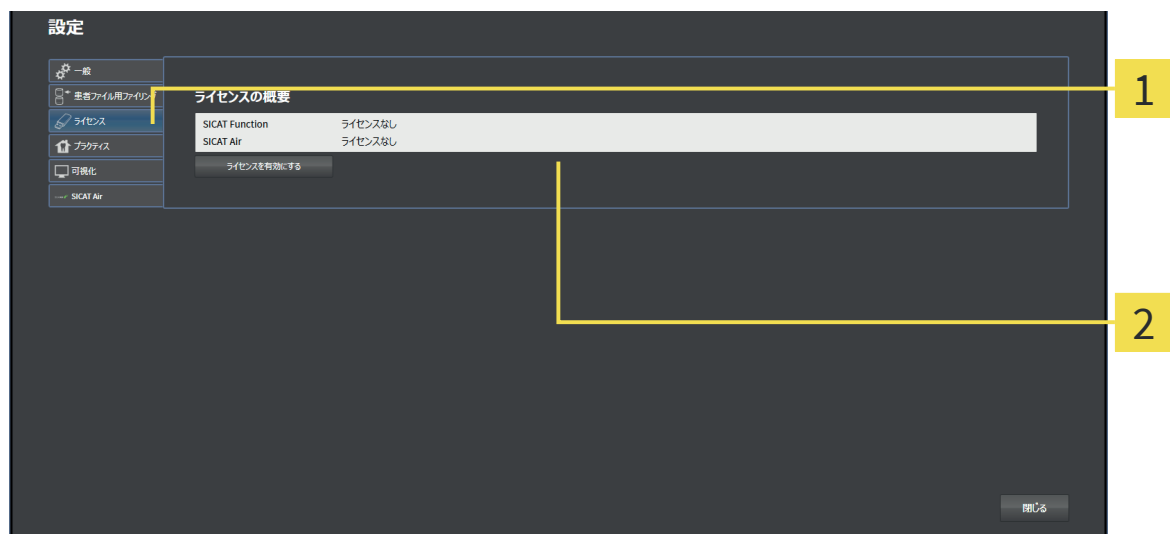
ライセンスの概要ウィンドウを開くには、次のように行います。



1. ナビゲーションバーで **設定** シンボルをクリックします。
▶ **設定** ウィンドウが開きます。



2. **ライセンス** タブをクリックします。
▶ **ライセンスの概要** ウィンドウが開きます：



1 ライセンス タブ

2 ライセンスの概要ウィンドウ

以下の操作を続行します：

- インターネット接続を使用してライセンスを有効にする [▶ ページ 36]
- ライセンスを手動、またはアクティブなインターネット接続なしで有効にする [▶ ページ 38]
- ライセンスを無効にする [▶ ページ 40]

12.2 インターネット接続を使用してライセンスを有効にする

注記 SICAT Suite のスタンドアロンバージョンの場合、ライセンスを変更する前に、使用中の患者ファイルを閉じる必要があります。

アクティベーションプロセスを開始するには、次のように行います。

- ☑ 少なくとも一つの SICAT アプリケーションまたは個々の機能に有効なライセンスが欠けています。
- ☑ SICAT Suite が作動しているコンピューターは、インターネットに接続されています。
- ☑ **ライセンスの概要** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「[ライセンス一覧](#)」 ウィンドウを開く [▶ ページ 35].

1. **ライセンスの概要** ウィンドウの **ライセンスを有効にする** ボタンをクリックします。
 - ▶ **ライセンスの概要** エリアが開きます。



1 **ライセンスを有効にする** ボタン

2 **アクティベーションキーを入力してください。** エリア

3 **開始する** ボタン

2. **アクティベーションキーを入力してください。** 欄に顧客アクティベーションキーまたはデモライセンスアクティベーションキーを入力します。
3. **開始する** ボタンをクリックします。
4. **Windows ファイヤーウォール** ウィンドウが開いた場合、SICAT Suite にインターネットへのアクセスを許可してください。
 - ▶ 取得されてインストールされているアプリケーションまたは個々の機能のためのライセンスは、ライセンスプールから取り除かれ、使用中のコンピューター上の SICAT Suite で有効になります。
 - ▶ 通知ウィンドウが開き、というメッセージが表示されます: **ライセンスは正常に有効化されました。**



注記 **再起動が必要**
SICAT Suite の統合バージョンは、ライセンスの変更を有効にするには再起動が必要です。



SICAT Suite を改めて作動させるために、顧客のアクティベーションキーを使用するボタンをクリックして、顧客アクティベーションキーを利用することができます。現在のライセンスキーが記載された欄を空にするには、アクティベーションキーを入力してください。エリアの空にするボタンをクリックすることができます。

12.3 ライセンスを手動、またはアクティブなインターネット接続なしで有効にする

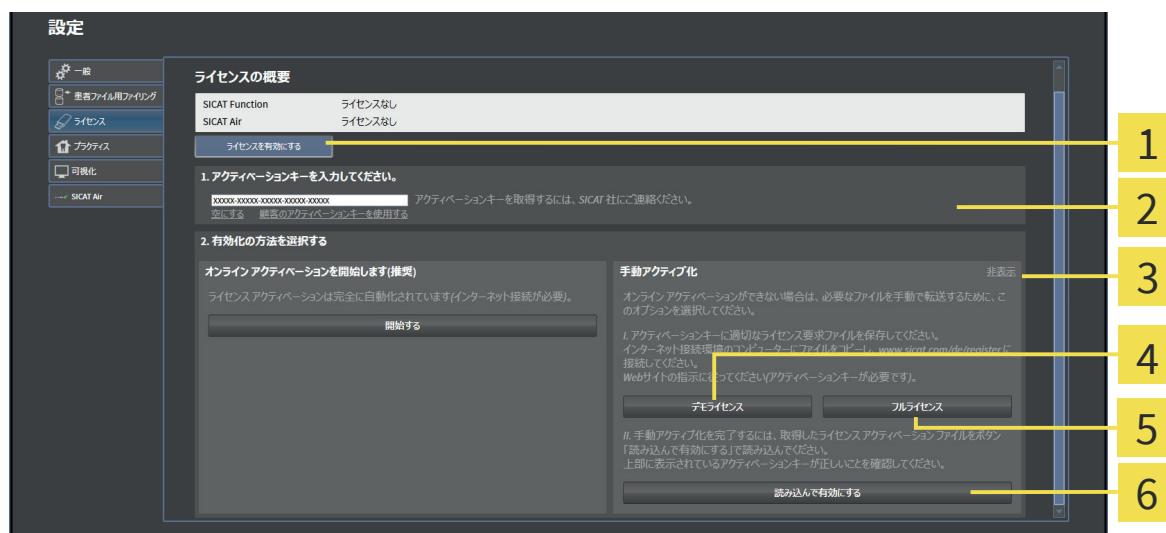
注記

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンの場合、ライセンスを変更する前に、使用中の患者ファイルを閉じる必要があります。

ライセンスを手動、またはアクティブなインターネット接続なしで有効にするには、次のように行います。

- ☑ 少なくとも一つの SICAT アプリケーションまたは個々の機能に有効なライセンスが欠けています。
- ☑ **ライセンスの概要** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「[ライセンス一覧](#)」 ウィンドウを開く [▶ ページ 35]。

1. **ライセンスの概要** ウィンドウの **ライセンスを有効にする** ボタンをクリックします。
 - ▶ **ライセンスの概要** エリアが開きます。
2. **手動アクティブ化** エリアの **表示する** ボタンをクリックします。
 - ▶ **手動アクティブ化** エリアが開きます。



- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1 ライセンスを有効にする ボタン | 4 デモライセンス ボタン |
| 2 アクティベーションキーを入力してください。 エリア | 5 フルライセンス ボタン |
| 3 表示する ボタン | 6 読み込んで有効にする ボタン |

3. フルライセンスを有効にする場合、**フルライセンス** ボタンをクリックします。
4. デモライセンスを有効にする場合、**デモライセンス** ボタンをクリックします。
 - ▶ Windows エクスプローラー ウィンドウが開きます。
5. ライセンス要求ファイルに対して希望のフォルダを選択し、**OK** をクリックします。
 - ▶ ライセンス要求ファイル (拡張子: **WibuCmRaC**) が生成され、選択したフォルダに保存されます。
6. USB スティックなどの補助ツールを使用して、インターネットに接続しているコンピュータにライセンス要求ファイルをコピーします。
7. インターネットに接続されたコンピュータ上でウェブブラウザを開き、インターネットページ <http://www.sicat.com/register> を開きます。
8. インターネットのアクティベーションページに表示される指示に従ってください。

- ▶ インストールしたアプリケーションまたは個々の機能の取得されたライセンスがライセンスプールから削除されます。
 - ▶ SICAT ライセンスサーバーによって、ライセンスアクティベーションファイル（拡張子：**WibuCmRaU**）が生成され、これをコンピューターにダウンロードします。
9. ダウンロードしたライセンスアクティベーションファイルを SICAT Suite が作動しているコンピューターにコピーします。
 10. **アクティベーションキー**を入力してください。欄に正しいキーが表示されているか確認してください。
 11. **ライセンスの概要** ウィンドウの **読み込んで有効にする** ボタンをクリックします。
 - ▶ Windows エクスプローラー ウィンドウが開きます。
 12. ライセンスアクティベーションファイルを見るには、ファイルを選択し、**OK** をクリックしてください。
 - ▶ ライセンスアクティベーションファイルのライセンスは、SICAT Suite では現在のコンピューターにインストールされます。
 - ▶ 通知ウィンドウが開き、というメッセージが表示されます：**ライセンスは正常に有効化されました。**



注記

再起動が必要

SICAT Suite の統合バージョンは、ライセンスの変更を有効にするには再起動が必要です。

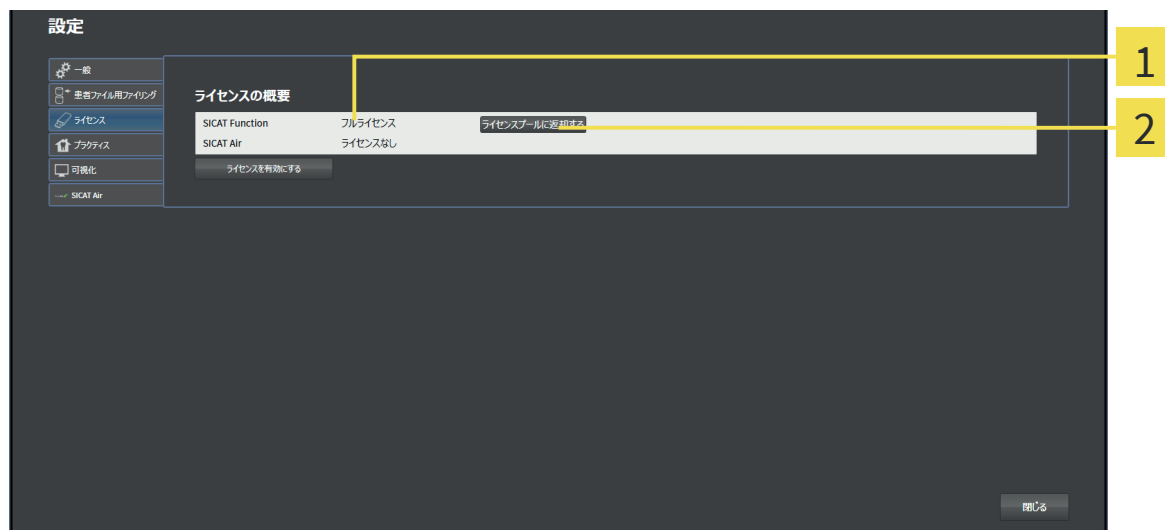
12.4 ライセンスを無効にする

注記

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンの場合、ライセンスを変更する前に、使用中の患者ファイルを閉じる必要があります。

フルライセンスを無効にし、ライセンスプールに返却するには、次のように行います。

- SICAT アプリケーションのフルライセンスはすでに有効になっています。
- SICAT Suite が作動しているコンピューターは、インターネットに接続されています。
- ライセンスの概要** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「ライセンス一覧」 ウィンドウを開く [▶ ページ 35]。



1 SICAT アプリケーションおよび個々の機能のライセンスステータス

2 ライセンスプールに返却する ボタン

- **ライセンスの概要** ウィンドウで任意の SICAT アプリケーションまたは個々の機能の列にある **ライセンスプールに返却する** をクリックします。
 - ▶ 選択したライセンスはライセンスプールに返却され、再びアクティベーションのために使用できる状態になります。
 - ▶ 通知ウィンドウが開き、というメッセージが表示されます: **ライセンスは正常にライセンスプールに返却されました。**
 - ▶ ライセンスがない場合、アプリケーションはビューアモードでしか使用できません。全ての SICAT アプリケーションのライセンスがライセンスプールに返却されると、SICAT Suite は完全にビューアモードになります。



注記

再起動が必要

SICAT Suite の統合バージョンは、ライセンスの変更を有効にするには再起動が必要です。

13 患者ファイリング

患者ファイリングは SICAT Suite のスタンドアロンバージョンでのみ使用できます。



注意

患者ファイリングのデータバックアップシステムが故障すると、患者データが完全に消失するおそれがあります。

- 定期的に全ての患者ファイリングのデータバックアップを取ってください。



注意

SICAT アプリケーションデータを信頼できないネットワークファイルシステムに保存すると、データの損失につながるおそれがあります。

- ネットワーク管理者と共に、SICAT アプリケーションデータを希望のネットワークファイルシステムに保存できるようにしてください。



注意

SICAT Suite および付属の SICAT アプリケーションを他の機器と一つのコンピューターネットワークまたはメモリーネットワーク内で供用すると、患者、ユーザー、その他の人に未知の危険が及ぶおそれがあります。

- ネットワークに関連する危険を特定、分析、判断するため、各組織内で規則を作成してください。



注意

ネットワーク環境を変更すると、新しい危険につながるおそれがあります。例えば、ネットワーク構成の変更、追加機器またはコンポーネントのネットワークへの接続、機器またはコンポーネントのネットワークからの分離、ネットワーク機器またはコンポーネントのアップデートまたはアップグレードなどです。

- ネットワークを変更する度に、新たなネットワークリスク分析を実施してください。



患者ファイリングの管理機能は、SICAT Suite でアプリケーションのライセンスが有効になっている場合のみ使用することができます。

SICAT Suite は患者データを次のように管理します。

- 一人の患者の全 3D 撮影画像と付属する全ての計画プロジェクトが患者ファイルに整理されています。
- 患者ファイルが患者ファイリングに保存されます。
- 患者ファイリングはローカルファイルシステムまたはネットワークファイルシステム上のフォルダに保存されます。

SICAT Suite をフルバージョンで作動させるには、少なくとも一つの患者ファイリングが必要です。複数の患者ファイリングを管理することができます。ただし、ある時点で同時に有効にできる患者ファイリングは、常に一つだけです。ローカルファイルシステムでもネットワークファイルシステムでも、患者ファイリングに同時にアクセスできる SICAT Suite は一つだけです。使用中の患者ファイリングの患者ファイルのみ編集および保存することができます。



ネットワークファイルシステム上の患者ファイリングには、特定の最小帯域幅のネットワーク接続が必要です。これに関する情報 [システム要件](#) [▶ ページ 8]。

患者ファイリングを管理するために使用できる操作：

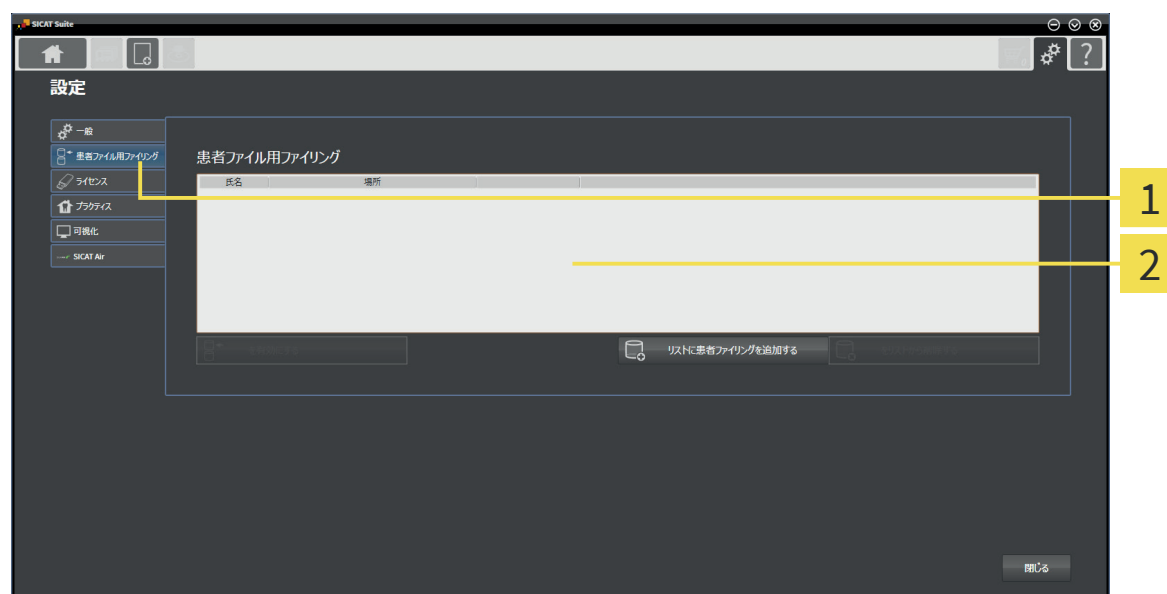
- 「患者ファイリング」 ウィンドウを開く [▶ ページ 42]
- 患者ファイリングを追加する [▶ ページ 43]
- 別の患者ファイリングを有効にする [▶ ページ 45]
- 患者ファイリングを除去する [▶ ページ 46]

13.1 「患者ファイリング」 ウィンドウを開く

患者ファイル用ファイリングウィンドウを開くには、次のように行います。



1. ナビゲーションバーで **設定** シンボルをクリックします。
▶ **設定** ウィンドウが開きます。
2. **患者ファイル用ファイリング** タブをクリックします。
▶ **患者ファイル用ファイリング** ウィンドウが開きます：



- 1 患者ファイル用ファイリング タブ
- 2 患者ファイル用ファイリング ウィンドウ

以下の操作を続行します：

- 患者ファイリングを追加する [▶ ページ 43]
- 別の患者ファイリングを有効にする [▶ ページ 45]
- 患者ファイリングを除去する [▶ ページ 46]

13.2 患者ファイリングを追加する



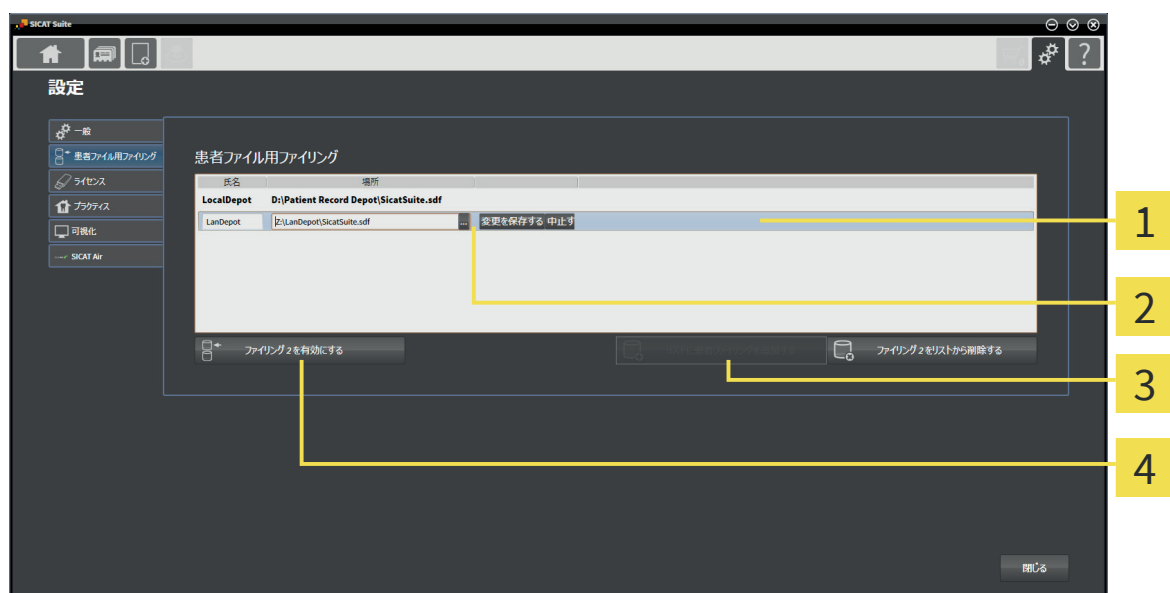
SICAT Suite は、患者ファイリングをファイルシステムに保存します。患者ファイリングは、各フォルダに一つしか保存できません。そのため、新しい患者ファイリングを保存するフォルダは空でなくてはなりません。



以下の条件に該当する場合、SICAT Suite は既存の患者ファイリングを追加します。選択したフォルダには、すでに一つの患者ファイリングが入っていますが、患者ファイリングのリストには記載されていません。

新しい患者ファイリングを作成、または既存の患者ファイリングを追加するには、次のように行います。

- ☑ **患者ファイル用ファイリング** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイリング」 ウィンドウを開く [▶ ページ 42]。



1 新しい患者ファイリングの行

2 検索する ボタン

3 リストに患者ファイリングを追加する ボタン

4 選択した患者ファイリングを有効にする ボタン



1. 患者ファイル用ファイリング ウィンドウの リストに患者ファイリングを追加する ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は、患者ファイル用ファイリングのリストに新しい患者ファイリングのために新しい行を追加します。
2. 新しい患者ファイリングの行にある**検索する** ボタンをクリックします。
 - ▶ **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウが開きます。
3. **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウで任意のフォルダを選択し、**OK** をクリックします。
 - ▶ **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウは閉じ、SICAT Suite は任意のフォルダへのパスを新しい患者ファイリングの行に追加します。
4. 新しい患者ファイリングの行にある**氏名欄**をクリックし、新しい患者ファイリングに対して覚えやすい名前を入力します。
5. 新しい患者ファイリングがなおも選択されている場合は、**変更を保存する**をクリックします。
 - ▶ 患者ファイルが有効になっている場合、確認メッセージが表示されます。

6. 確認メッセージにある**患者ファイリングを変更する(患者ファイルが閉じます)**ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は新しい患者ファイリングを有効にします。これに付属する行の書式は太字に変わります。
 - ▶ SICAT Suite は、それまで有効になっていた患者ファイリングを無効にします。これに付属する行の書式は標準に変わります。



中止するをクリックして、患者ファイリングの追加を中断することができます。



作成した患者ファイリングは、各フォルダ内に一つの SDF ファイルであることから識別することができます。

13.3 別の患者ファイリングを有効にする

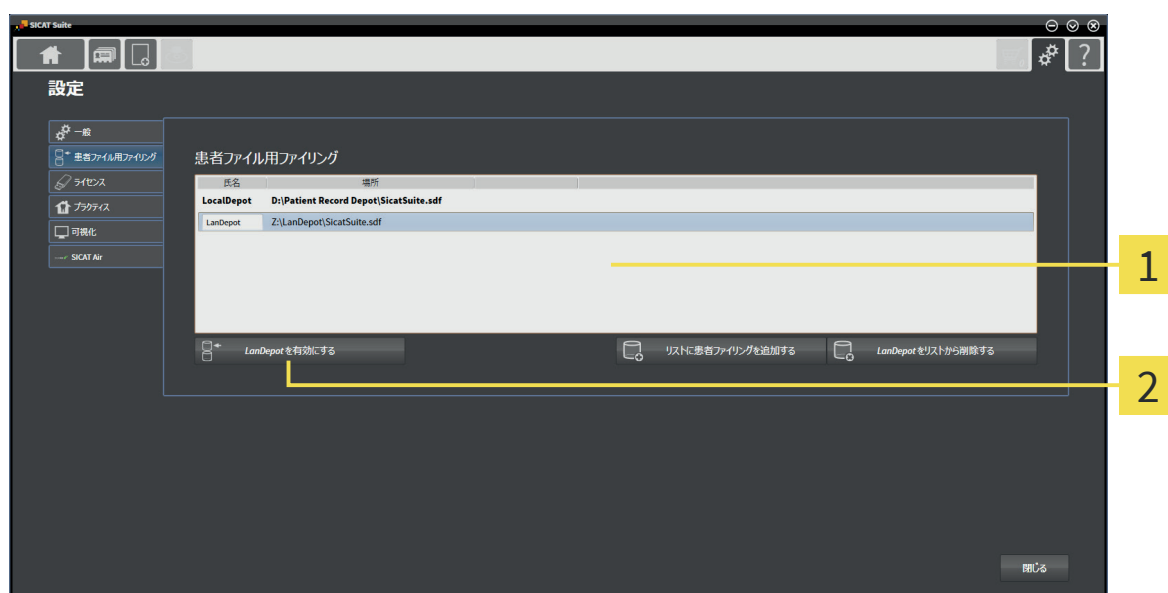


有効な患者ファイリングの変更は、次のようなケースに役立つことがあります。

- 施設のネットワークファイルシステム上にある患者ファイリングとノート PC 上の患者ファイリング間で切り替えたいとします。
- 別の患者ファイリングに匿名で保存されている患者データを、例えば、研修などの目的で公開したいとします。

別の患者ファイリングを有効にするには、次のように行います。

- ☑ 有効になっている患者ファイルはありません。患者ファイルが有効になっている場合、SICAT Suite によって自動的に閉じられます。
- ☑ 有効にしたい患者ファイリングは、別のコンピューターの SICAT Suite で開かれていません。
- ☑ **患者ファイル用ファイリング** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイリング」 ウィンドウを開く [▶ ページ 42]。



1 患者ファイル用ファイリングのリスト

2 選択した患者ファイリングを有効にするボタン

1. 患者ファイル用ファイリングウィンドウで患者ファイル用ファイリングのリストから希望の患者ファイリングをクリックします。
2. 選択した患者ファイリングを有効にするボタンをクリックします。
 - ▶ 患者ファイルが有効になっている場合、確認メッセージが表示されます。
3. 確認メッセージにある患者ファイリングを変更する(患者ファイルが閉じます)ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は選択した患者ファイリングを有効にします。



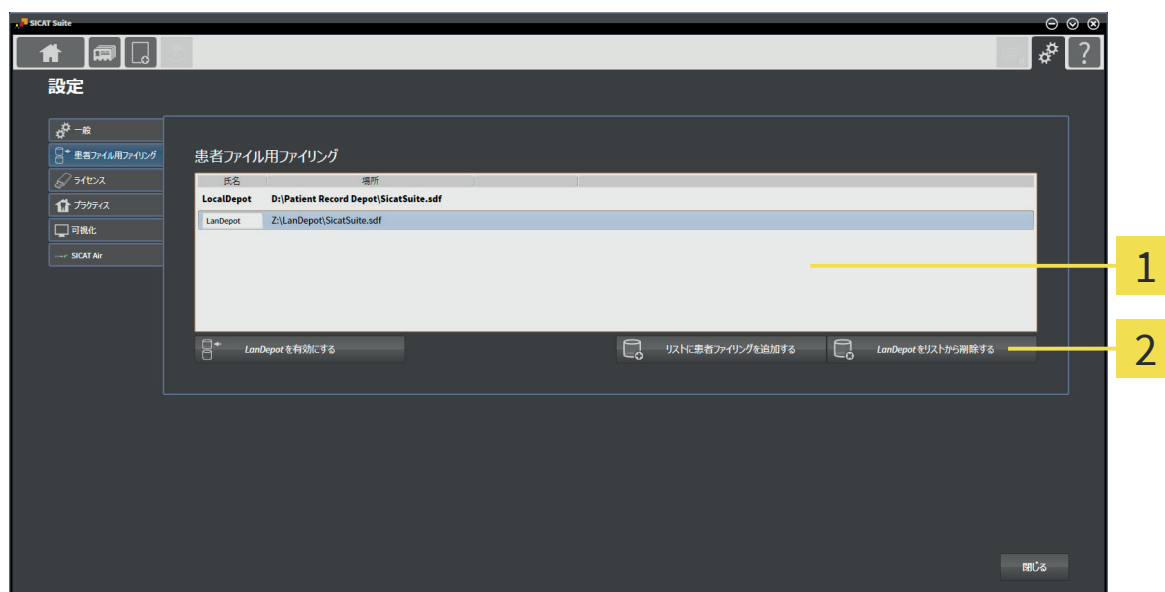
13.4 患者ファイリングを除去する



SICAT Suite は患者ファイリングを**患者ファイル用ファイリング**のリストから除去するだけです。患者ファイリングをファイルシステムから削除することはありません。**患者ファイル用ファイリング**のリストから除去された既存の患者ファイリングは、改めて追加することができます。これに関する情報 **患者ファイリングを追加する** [▶ ページ 43].

患者ファイリングを**患者ファイル用ファイリング**のリストから除去するには、次のように行います。

- 開いている患者ファイルはありません。
- 患者ファイル用ファイリング**ウインドウはすでに開いています。これに関する情報 「**患者ファイリング**」ウインドウを開く [▶ ページ 42].



1 患者ファイル用ファイリングのリスト

2 選択した患者ファイリングを除去するボタン

1. **患者ファイル用ファイリング**ウインドウで**患者ファイル用ファイリング**のリストから希望の患者ファイリングをクリックします。



2. 選択した患者ファイリングを除去するボタンをクリックします。

▶ SICAT Suite は選択した患者ファイリングを**患者ファイル用ファイリング**のリストから除去します。

14 データインポート

データインポートは SICAT Suite のスタンドアロンバージョンでのみ使用できます。



注意

不適切な 3D データを使用すると、間違っただん断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず表示された 3D データの品質、インテグリティ、適正な調整を確認してください。



注意

オリジナルデータを削除すると、データを消失するおそれがあります。

- インポートした後にオリジナルデータを削除しないでください。



データインポートは、ライセンスが有効で、患者ファイリングが作成され、有効になっている場合のみ実行可能です。ライセンスまたは患者ファイリングがない場合は、ビューアモードでしかデータを開くことができません。これに関する情報 [スタンドアロンバージョンでのデータの閲覧](#) [▶ ページ 92]。

SICAT Suite は、以下のデータフォーマットの 3D 撮影画像をインポートすることができます。

- SICAT Suite DICOM データ
- 3D データ (DICOM。これに関する情報 [対応している DICOM フォーマット](#) [▶ ページ 49])
- SICAT インプラントデータ
- SICAT ドリルテンプレート注文データ
- Galileos Wrap&Go データ

次の二つの設定で、SICAT Suite データを使用中の患者ファイリングにインポートする方法を規定します。

- インポート設定は、SICAT Suite が 3D 撮影画像をインポートするか、インポートしないか、既存の 3D 撮影画像に上書きするか、コピーを作成するか規定します。
- 割り当て設定は、SICAT Suite がインポートした 3D 撮影画像を割り当てる患者ファイルを規定します。

3D データのインポート設定

有効な患者ファイリングに患者ファイルが含まれている場合、3D データ用に異なるインポート設定を選択することができます。使用可能なインポート設定は、インポートするデータの ID が有効な患者ファイリング内の患者ファイルの ID と一致するかどうかによって異なります。

各 3D 撮影画像に対して、それぞれインポートオプションを選択することができます。

データタイプ	ID が一致する	ID が一致しない	常に使用可能
SICAT Suite DICOM データ	既存に上書きする - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートし、同じ ID を持つ既存のデータセットに上書きします。	追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を新規データセットとしてインポートします。	追加しないでください - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートしません。
SICAT インプラントデータ	既存に上書きする - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートし、同じ ID を持つ既存のデータセットに上書きします。	追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を新規データセットとしてインポートします。	追加しないでください - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートしません。
SICAT ドリルテンプレート注文データ	既存に上書きする - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートし、同じ ID を持つ既存のデータセットに上書きします。	追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を新規データセットとしてインポートします。	追加しないでください - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートしません。
第三者の DICOM データ	さらに追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を既存のデータセットのコピーとしてインポートします。	追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を新規データセットとしてインポートします。	追加しないでください - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートしません。
Galileos Wrap&Go データ	さらに追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を既存のデータセットのコピーとしてインポートします。	追加する - SICAT Suite は 3D 撮影画像を新規データセットとしてインポートします。	追加しないでください - SICAT Suite は 3D 撮影画像をインポートしません。

患者ファイル割り当て用の特性比較

SICAT Suite はインポートするデータの様々な特性を分析します。特性の種類：

- 姓
- 名
- 誕生日
- 患者 ID、社会保険番号、施設の内部患者 ID など

患者ファイル割り当て用の設定

次のリストは、SICAT Suite が特性比較に基づいて提案するインポートオプションを示しています。

- インポートするデータの全特性が有効な患者ファイリングにある患者ファイルの特性と一致しています。SICAT Suite は**既存の患者ファイルに追加する**および対応する患者ファイルを提案します。
- インポートするデータの特性の一部が有効な患者ファイリングにある患者ファイルの特性と一致しています。SICAT Suite は**新規患者ファイルを作成する**を提案します。

どちらの場合も、データを手動で別の患者ファイルに割り当てることができます。

データをインポートするには、次の操作を規定の手順で実行します。

- インポートするデータを選択する [▶ ページ 50]
- インポートオプションの選択 [▶ ページ 52]
- 既存の患者ファイルにデータを割り当てる [▶ ページ 54]

あるいは

- データインポートによる新しい患者ファイルの作成 [▶ ページ 53]

14.1 対応している DICOM フォーマット



DICOM データセットをインポートする場合、SICAT Suite は次の基準を満たしているデータセットに対応しています。

- データセットのフォーマットが DICOM 3.0 である。
- データセットにパラレルレイヤーしか含まれない。
- データセットが圧縮されていない、JPEG 形式または JPEG 2000 形式で圧縮されている。
- データセットが次のリストの対応しているタイプのいずれかと一致する。

対応しているデータセットタイプ：

- CT 画像
- デジタル X 線画像
- デジタル口内 X 線画像
- X 線 3D 頭蓋顔面画像
- セカンダリーキャプチャー画像（グレースケール）（モダリティ CT 用のみ）
- マルチフレームグレースケールワードセカンダリーキャプチャー画像（モダリティ CT 用のみ）

その他の基準については、DICOM 適合性宣言を参照してください。この宣言書は、ご要望に応じて SICAT からご提供させていただきます。必要な連絡先データメーカーおよびサポート [▶ ページ 103](#)。

14.2 インポートするデータを選択する



不適切な X 線機器を使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず医療機器として承認されている X 線機器の 3D データを使用してください。



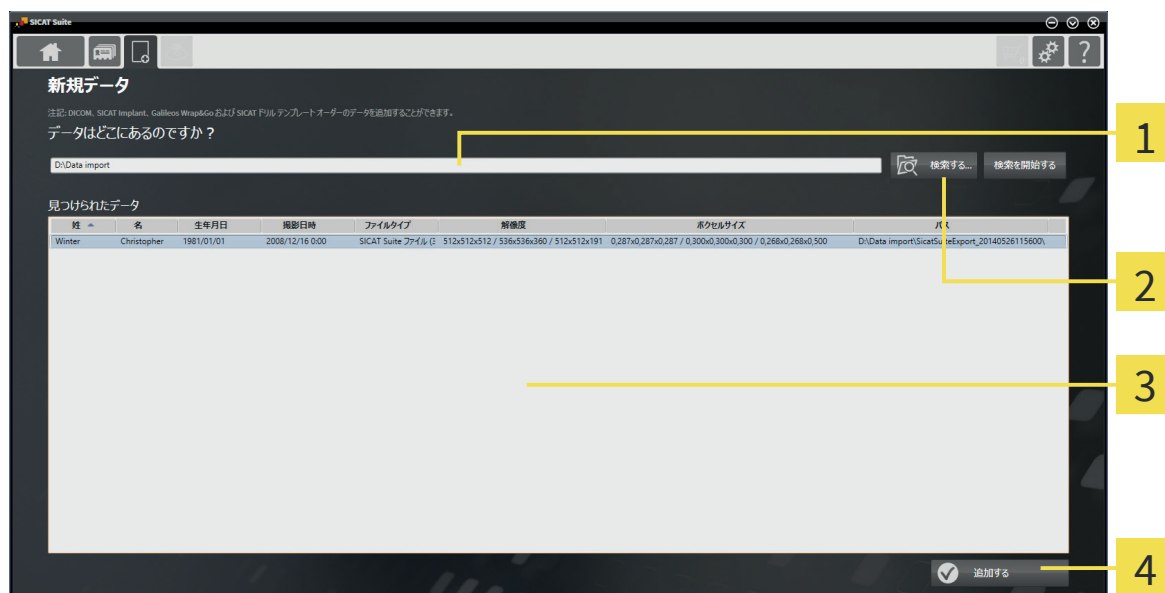
DICOM に適合していない X 線機器を使用すると、間違った診断および治療になるおそれがあります。

- 必ず指定の DICOM 適合性のある X 線機器の 3D ボリュームデータを使用してください。

有効な患者ファイリングのデータをインポートするには、次のように行います。



- ナビゲーションバーで **新規データ** シンボルをクリックします。
 - ▶ **新規データ** ウィンドウが開きます：



1 データはどこにあるのですか？欄

2 検索する ボタン

3 見つめられたデータのリスト

4 追加する ボタン



- 検索する ボタンをクリックします。
 - ▶ **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウが開きます。
- ファイルまたはディレクトリを選択するウィンドウで任意のファイルまたはフォルダを選択し、OK をクリックします。
 - ▶ **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウが閉じ、SICAT Suite が任意のファイルまたは任意のフォルダへのパスを **データはどこにあるのですか？** 欄に転記します。
 - ▶ 互換性のあるファイルを選択した場合、SICAT Suite は **見つめられたデータ** リストにファイルの内容を表示します。
 - ▶ フォルダを選択した場合、SICAT Suite はそのフォルダおよび全てのサブフォルダを検索します。SICAT Suite は、いずれかのフォルダに含まれている互換性のあるファイルを見つめられた **データ** リストに表示します。



SICAT Suite にデータをインポートする際に、ドラッグ&ドロップを利用することもできます。



説明されている手順を利用する場合、検索は自動で開始します。検索は、**検索を停止する** ボタンをクリックして中断することができます。ファイルまたはフォルダへのパスを手動で**データはどこにあるのですか?** 欄に入力する場合、**検索を開始する** ボタンをクリックします。フォルダの内容が変わった、または誤って検索を終了した場合、検索を新たに開始するには、これが役に立つこともあります。



互換性があるにもかかわらず、SICAT Suite が特定のファイルを検出しない場合、そのファイルへのパスが長過ぎることが原因の可能性があります。それらのファイルをファイルシステムの一つ上の階層にコピーし、改めて検索を開始してください。

次の項目：インポートオプションの選択 [▶ ページ 52].

14.3 インポートオプションの選択

各撮影結果のインポートオプションを選択するには、次のように行います。



1. 見つけれられたデータリストから希望の撮影結果を選択し、**追加する** ボタンをクリックします。
▶ **追加する** ウィンドウが開きます：



1 アクション列

2. **追加する** ウィンドウでアクション列から**追加しないでください**、さらに**追加する**、**追加するまたは既存に上書きする**を各撮影結果用に選択します。オプションに関する詳細な説明 [データインポート](#) [▶ ページ 47].
▶ これらをインポートするかどうかについては、全ての撮影結果に対して個別に設定します。

以下の操作を続行します：

- **既存の患者ファイルにデータを割り当てる** [▶ ページ 54]
- **新しい患者ファイルにデータを割り当てる** [▶ ページ 53]

14.4 データインポートによる新しい患者ファイルの作成



有効な患者ファイリングと同じ特性の組み合わせを持つ患者ファイルがない場合、データインポートによって新しい患者ファイルを作成することができます。



1 新規患者ファイルを作成するオプション

2 続行する ボタン

インポートするデータを新しい患者ファイルに割り当てるには、次のように行います。

- 患者リストへの割り当てエリアで**新規患者ファイルを作成する**オプションを選択し、**続行する**ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は、選択したデータの特性を持つ新しい患者ファイルを作成します。
 - ▶ SICAT Suite は、選択したデータをインポートし、これらを新しい患者ファイルに割り当てます。
 - ▶ **患者ファイルの概要**ウィンドウが開き、SICAT Suite でインポートされた患者ファイルが**患者ファイル**リスト内で強調されます。これに関する情報 [患者ファイル](#) [▶ ページ 57]。

14.5 既存の患者ファイルにデータを割り当てる



患者名または 3D 撮影画像の割り当てを間違えると、患者の画像を取り違えるおそれがあります。

- インポートする、またはすでに SICAT アプリケーションにロードされている 3D 撮影画像が正しい患者名および正しい画像情報に割り当てられていることを確認してください。



次の条件に該当する場合、SICAT Suite は**既存の患者ファイルに追加する**オプションを付属の患者ファイルによって自動的に選択します：インポートするデータの全特性が有効な患者ファイリングにある患者ファイルの特性と一致しています。



1 既存の患者ファイルに追加するオプション

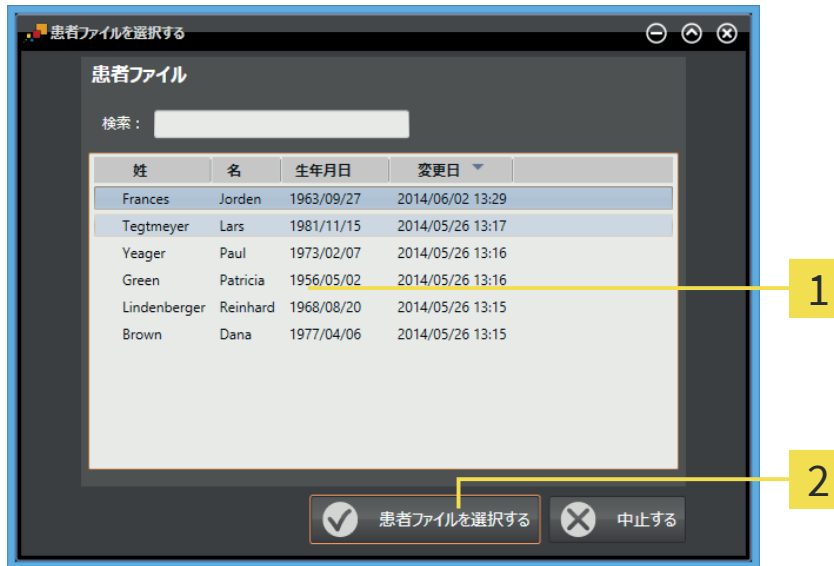
2 患者ファイルを選択する ボタン

インポートするデータを既存の患者ファイルに手動で割り当てるには、次のように行います。

有効な患者ファイリングには、最低一つの患者ファイルが含まれます。

1. 患者リストへの割り当てエリアで**既存の患者ファイルに追加する**オプションを選択し、**患者ファイルを選択する**ボタンをクリックします。

▶ 患者ファイルを選択するウインドウが開きます：



1 患者ファイルのリスト

2 患者ファイルを選択する ボタン

2. 希望する患者ファイルをクリックし、患者ファイルを選択するボタンをクリックします。

▶ 患者ファイルを選択するウインドウが閉じます。

▶ 追加するウインドウに選択した患者ファイルの特性が表示されます。

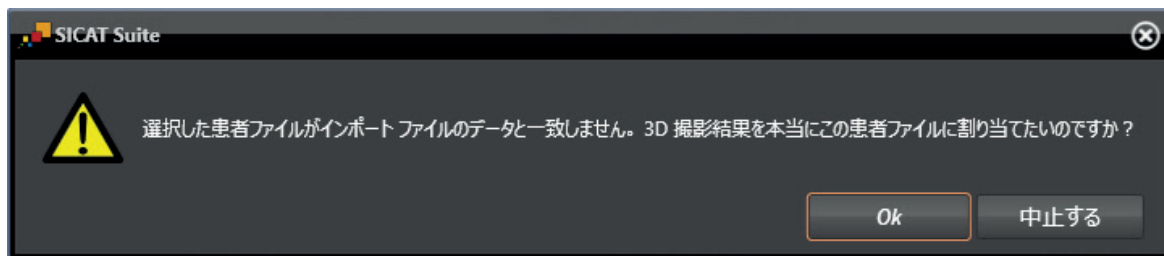


1 選択した患者ファイルの特性

2 続行する ボタン

3. 追加する ウインドウの 続行する ボタンをクリックします。

- インポートするデータの特性が選択した患者ファイルの特性と一致しない場合、次の警告メッセージが表示されます。



- それでもデータをインポートする場合、**OK** をクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は、選択したデータをインポートし、これらを既存の患者ファイルに割り当てます。
 - ▶ **患者ファイルの概要** ウィンドウが開き、SICAT Suite でインポートされた患者ファイルが**患者ファイル**リスト内で強調されます。これに関する情報 [患者ファイル](#) [▶ ページ 57].

15 患者ファイル



患者ファイルの管理は SICAT Suite のスタンドアロンバージョンでのみ使用できます。統合バージョンでは、メインソフトウェアから個々の撮影結果を開きます。

患者ファイルには複数の 3D 撮影結果が含まれる可能性があります。撮影結果は 3D 撮影画像と付属の計画プロジェクトで構成されています。さらに、患者ファイルには計画中に作成された文書が含まれる場合があります。

患者ファイルを管理するために使用できる操作：

- 「患者ファイル概要」ウインドウを開く [▶ ページ 58]
- 患者ファイリング内での患者ファイルの検索および並べ替え [▶ ページ 59]
- 患者ファイルを有効にする [▶ ページ 61]
- 患者ファイル概要から 3D 撮影画像または計画プロジェクトを開く [▶ ページ 65]
- 有効な患者ファイルを使用した作業 [▶ ページ 62]
- 患者ファイルの特性を変更する [▶ ページ 64]
- 患者ファイリングからの患者ファイルの削除 [▶ ページ 68]
- 患者ファイルからの 3D 撮影画像または計画プロジェクトの削除 [▶ ページ 69]

さらに、患者ファイルへのデータのインポートおよび患者ファイルからのデータのエクスポートを行うことができます。

- データインポート [▶ ページ 47]
- データエクスポート [▶ ページ 71]

15.1 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く

患者ファイルの概要ウィンドウを開くには、次のように行います。



- ナビゲーションバー で **患者ファイル** シンボルをクリックします。
 - ▶ 患者ファイルの**概要**ウィンドウが開きます：

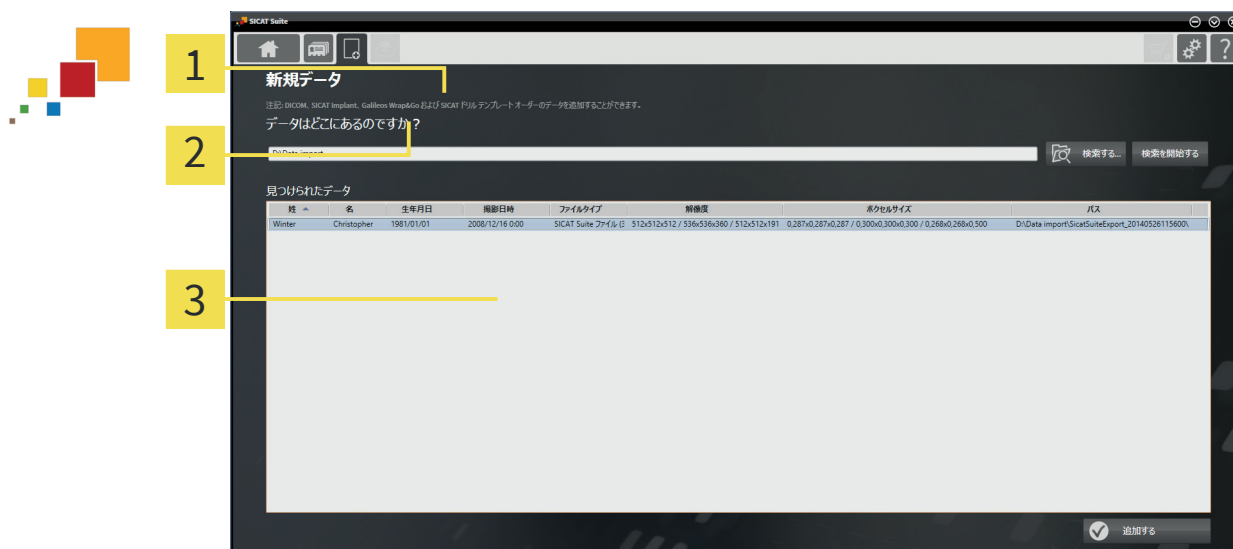
The screenshot shows the '患者ファイルの概要' (Patient File Summary) window in the SICAT Suite application. The window is divided into several sections:

- 患者ファイル (Patient Files):** A table listing patient files with columns for name, date of birth, and last update. The first row is selected.
- 選択されたファイル (Selected File):** Displays details for the selected file, including name, date of birth, and patient ID.
- 3D撮影機と計画プロジェクト (3D Imaging Machine and Planning Project):** A table listing imaging machines and projects. The first row is selected.
- 3D撮影機と計画プロジェクト (3D Imaging Machine and Planning Project):** A table listing imaging machines and projects. The first row is selected.
- 患者ファイル (Patient File):** A table listing patient files with columns for name, date of birth, and last update. The first row is selected.

以下の操作を続行します：

- 患者ファイリング内での患者ファイルの検索および並べ替え [▶ ページ 59]
- 患者ファイルを有効にする [▶ ページ 61]
- 患者ファイル概要から 3D 撮影画像または計画プロジェクトを開く [▶ ページ 65]
- 有効な患者ファイルを使用した作業 [▶ ページ 62]
- 患者ファイルの特性を変更する [▶ ページ 64]
- 患者ファイリングからの患者ファイルの削除 [▶ ページ 68]
- 患者ファイルからの 3D 撮影画像または計画プロジェクトの削除 [▶ ページ 69]

15.2 患者ファイリング内での患者ファイルの検索および並べ替え



- 1 検索：欄
- 2 列のタイトル（特性を含む）
- 3 患者ファイルのリスト

患者ファイルの検索

SICAT Suite は、入力した検索テキストに従って全ての患者ファイルの特性を検索します。

患者ファイルを検索するには、次のように行います。

- 患者ファイルの概要ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く [▶ ページ 58].
- 検索：欄に希望の検索テキストを入力します。
- ▶ 患者ファイルリストに、入力した検索テキストが特性に含まれる全患者ファイルが表示されます。

SICAT Suite は、入力を始めると直ちに検索を開始します。

特性に基づく患者ファイルの並べ替え

以下の特性に基づいて、患者ファイルを並べ替えることができます。

- 姓
- 名
- 誕生日
- 変更日

患者ファイルを特性に基づいて並べ替えるには、次のように行います。

- 患者ファイルの概要ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く [▶ ページ 58].



1. 患者ファイルリストで希望の特性の列のタイトルをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は、患者ファイルリストを希望の特性で順番に並べ替えます。
2. 患者ファイルリストで希望の特性の列のタイトルをもう一度クリックします。

- ▶ SICAT Suite は、**患者ファイル**リストを希望の特性で逆の順序に並べ替えます。

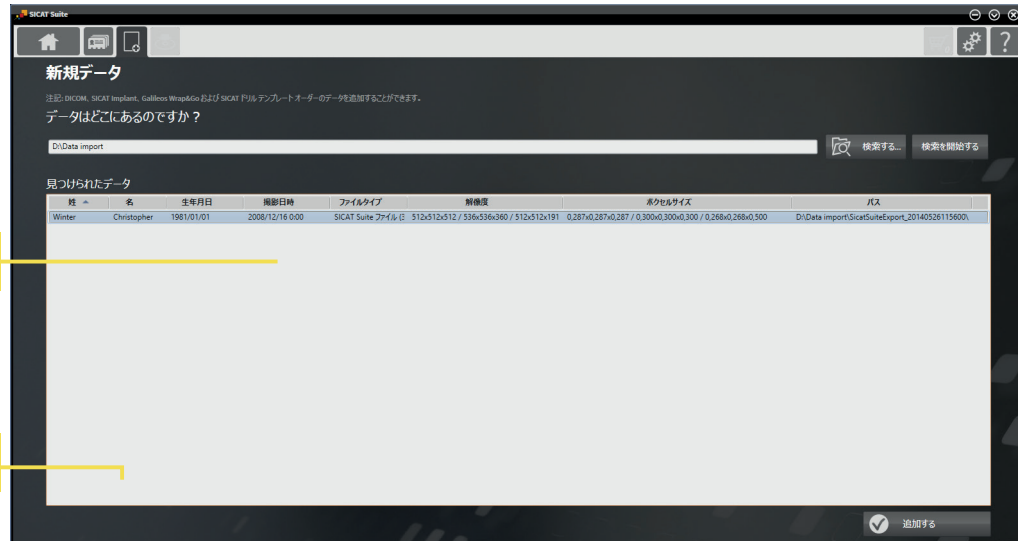


通常、患者ファイルは変更日の降順に並べ替えられています。

15.3 患者ファイルを有効にする

患者ファイルを使用して作業するために、これを次のように有効にします。

- ☑ **患者ファイルの概要** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く [▶ ページ 58].



- 1** 患者ファイルのリスト
- 2** 選択した患者ファイルを有効にするボタン

1. 患者ファイルリストから希望の患者ファイルを選択します。
2. 選択した患者ファイルを有効にするボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は選択した患者ファイルを有効にします。

次の項目：有効な患者ファイルを使用した作業 [▶ ページ 62].

15.4 有効な患者ファイルを使用した作業



削除した患者ファイル、撮影結果、3D 撮影画像、計画プロジェクトは元に戻すことができません。

- 患者ファイル、撮影結果、3D 撮影画像、計画プロジェクトの削除は、含まれている 3D 撮影画像と計画プロジェクトが再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。

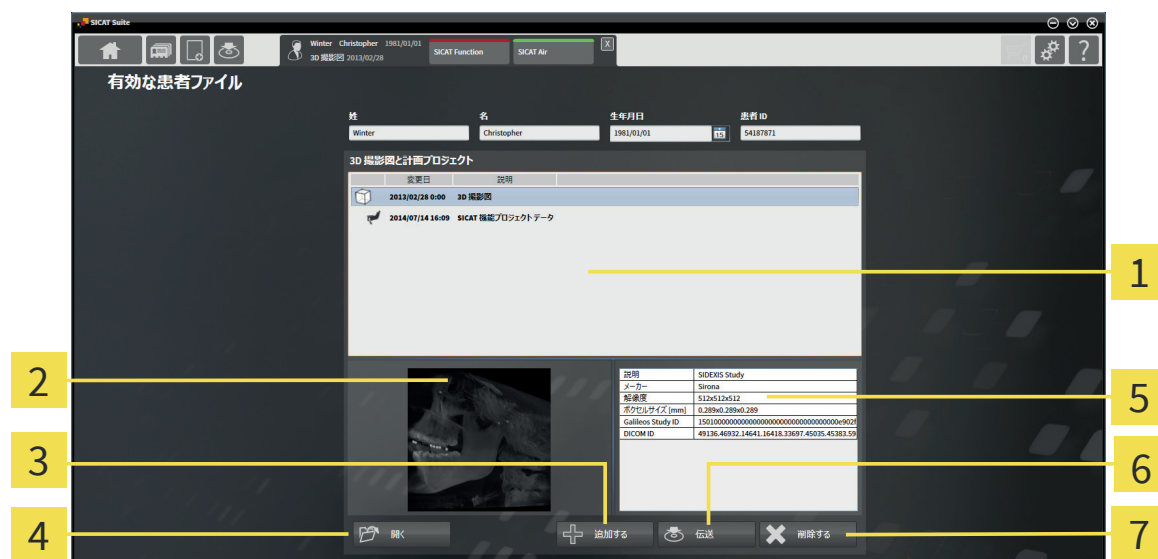


3D 撮影画像を削除すると、それに依存する計画プロジェクトも全て削除されます。

- 3D 撮影画像の削除は、それに依存する全計画プロジェクトが再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。

有効な患者ファイルを使って作業するには、次のように行います。

- 患者ファイルがすでに有効です。これに関する情報 [患者ファイルを有効にする](#) [▶ ページ 61].



1 3D 撮影画像と計画プロジェクトのリスト

2 プレビュー エリア

3 追加する ボタン

4 開く ボタン

5 詳細 エリア

6 エクスポート ボタン

7 削除する ボタン

- 有効な患者ファイル ウィンドウで **3D 撮影画像と計画プロジェクト** リストから希望の 3D 撮影画像または希望の計画プロジェクトまたは希望の計画プロジェクトを選択します。
 - ▶ **プレビュー** エリアに、選択した 3D 撮影画像または選択した計画プロジェクトのプレビューが表示されます。
 - ▶ **詳細** エリアに、選択した 3D 撮影画像または選択した計画プロジェクトの詳細 (DICOM メタデータなど) が表示されます。
- SICAT アプリケーションの選択した 3D 撮影画像、または付属の SICAT アプリケーションの選択した計画プロジェクトを開くには、**開く** ボタンをクリックします。
- 選択した文書を標準の PDF ビューアで開くには、**開く** ボタンをクリックします。
- データを有効な患者ファイルにインポートするには、**追加する** ボタンをクリックします。これに関する情報 [データインポート](#) [▶ ページ 47].



5. 選択した撮影結果を有効な患者ファイルからエクスポートするには、**エクスポート** ボタンをクリックします。これに関する情報 [データエクスポート](#) [▶ ページ 71].
6. 選択した 3D 撮影画像または計画プロジェクトを有効な患者ファイルから削除するには、**削除する** ボタンをクリックします。これに関する情報 [患者ファイルからの 3D 撮影画像または計画プロジェクトの削除](#) [▶ ページ 69].
7. 有効な患者ファイルの特性の変更手順 [患者ファイルの特性を変更する](#) [▶ ページ 64].

15.5 患者ファイルの特性を変更する



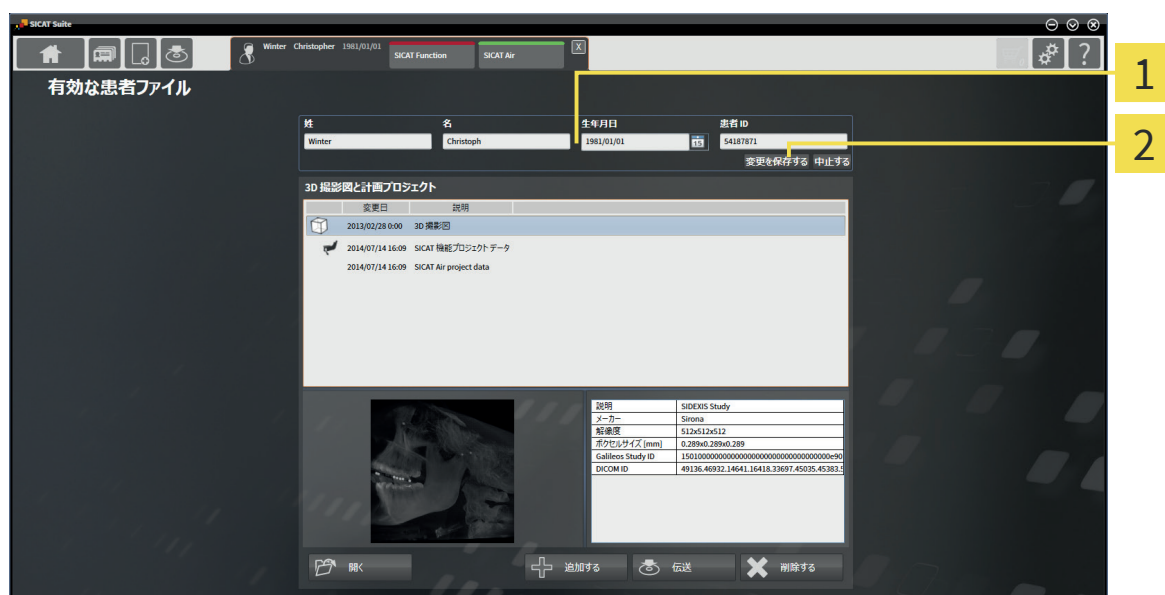
有効な患者ファイリング内にある各患者ファイルの特性の組み合わせは明確でなくてはなりません。

患者ファイルの以下の特性を変更することができます。

- 姓
- 名
- 誕生日
- 患者 ID

患者ファイルの特性を変更するには、次のように行います。

- ☑ 患者ファイルがすでに有効です。これに関する情報 [患者ファイルを有効にする](#) [▶ ページ 61].



1 特性欄

2 変更を保存する ボタン

1. 有効な患者ファイル ウィンドウで特性欄に希望の値を入力します。
 2. 変更を保存する ボタンをクリックします。
- ▶ SICAT Suite が変更内容を保存します。



患者 ID は DICOM ID と一致しません。任意の各 ID を患者 ID として入力することができます (社会保険番号、施設の内部患者 ID など)。

15.6 患者ファイル概要から 3D 撮影画像または計画プロジェクトを開く



注意

患者名または 3D 撮影画像の割り当てを間違えると、患者の画像を取り違えるおそれがあります。

- インポートする、またはすでに SICAT アプリケーションにロードされている 3D 撮影画像が正しい患者名および正しい画像情報に割り当てられていることを確認してください。



注意

不適切な X 線機器を使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず医療機器として承認されている X 線機器の 3D データを使用してください。



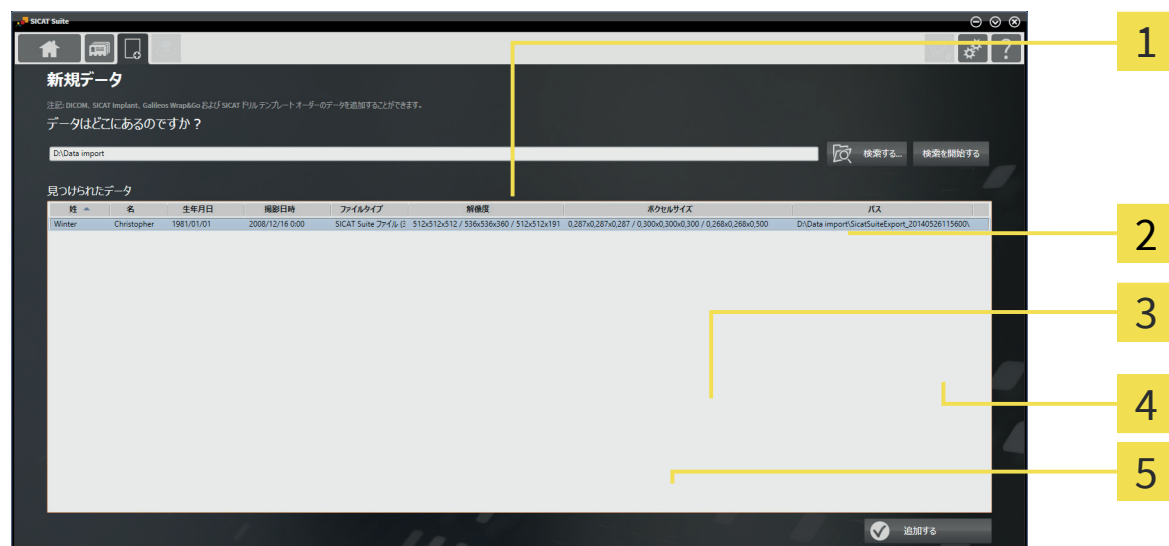
注意

不適切な 3D データを使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず表示された 3D データの品質、インテグリティ、適正な調整を確認してください。

3D 撮影画像または計画プロジェクトを患者ファイルの概要 から開くには、次のように行います。

- ☑ 患者ファイルの概要ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く [▶ ページ 58].



- | | |
|---|---|
| <p>1 患者ファイルのリスト</p> <p>2 3D 撮影画像と計画プロジェクトのリスト</p> <p>3 プレビュー エリア</p> | <p>4 詳細 エリア</p> <p>5 開く ボタン</p> |
|---|---|

- 患者ファイルの概要 ウィンドウで 患者ファイル リストから希望の患者ファイルを選択します。
 - ▶ 選択されたファイル エリアで 3D 撮影画像と計画プロジェクト リストに選択した患者ファイルの全ての 3D 撮影画像と計画プロジェクトが表示されます。
- 3D 撮影画像と計画プロジェクト リストから任意のデータセットまたは文書を選択します。
 - ▶ プレビュー エリアと 詳細 エリアに、選択したデータセットまたは文書に関する情報が表示されます。



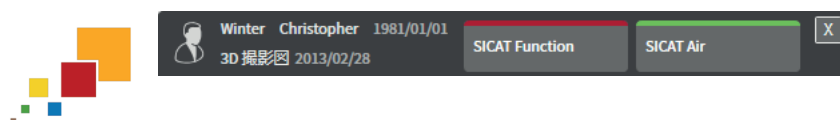
3. **開く** ボタンをクリックします。

▶ データセットを選択すると、これは SICAT アプリケーションで開かれます。



▶ 文書を選択すると、これは標準の PDF ビューアで開かれます。

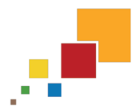
15.7 有効な患者ファイルを閉じ、それに含まれる計画プロジェクトを保存する



有効な患者ファイルを閉じるために、それに含まれる計画プロジェクトを保存するには、次のように行います。

- 有効な患者ファイルのエリアで **閉じる** ボタンをクリックします。
- ▶ SICAT Suite は有効な患者ファイルを閉じ、計画プロジェクトで実行した変更内容を保存します。

15.8 患者ファイリングからの患者ファイルの削除



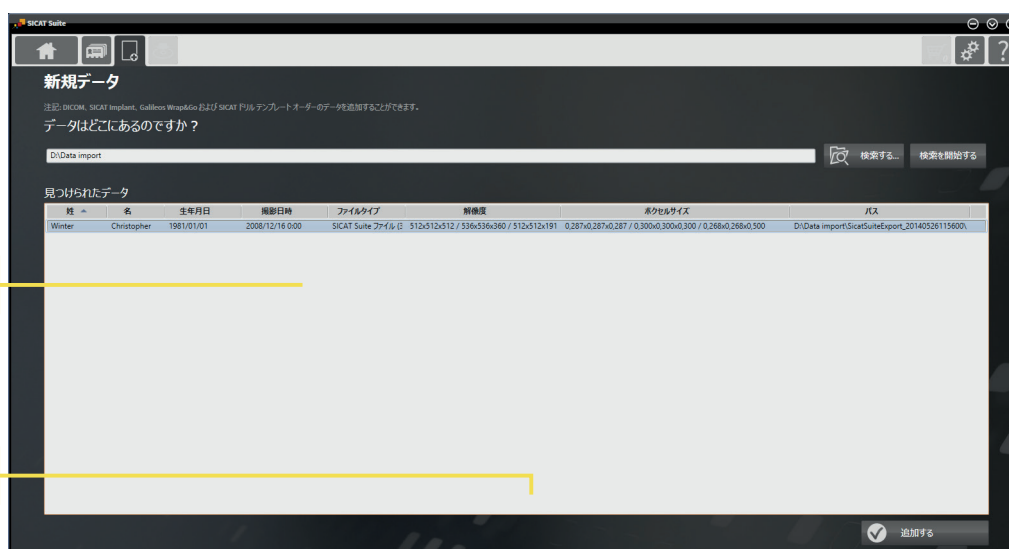
注意

患者ファイルを削除すると、それに含まれる 3D 撮影画像と計画プロジェクトも全て削除されます。

- 患者ファイルの削除は、それに含まれる 3D 撮影画像および計画プロジェクトが全て再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。

患者ファイルおよびそれに含まれる全ての 3D 撮影画像および計画プロジェクトを削除するには、次のように行います。

- ☑ **患者ファイルの概要** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く [▶ ページ 58].



1

2

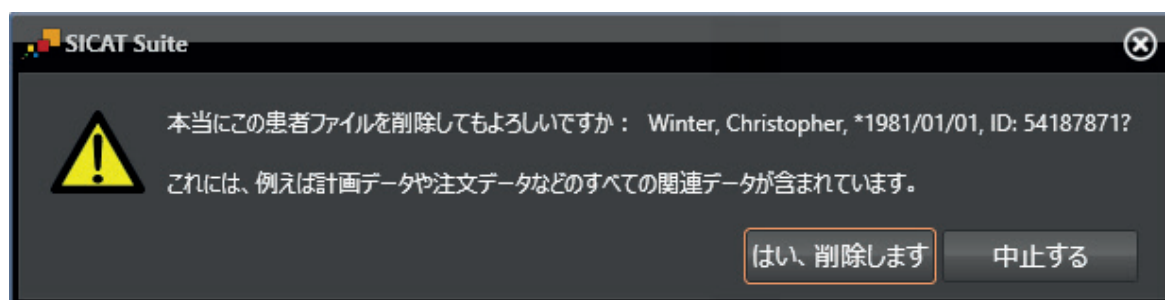
1 患者ファイルのリスト

2 選択した患者ファイルを削除するボタン

1. **患者ファイルの概要** ウィンドウで **患者ファイル** リストから希望の患者ファイルを選択します。



2. 選択した患者ファイルを削除するボタンをクリックします。
 - ▶ 確認メッセージが開きます。



3. 選択したデータを削除する場合、確認メッセージの **はい、削除します** をクリックします。

- ▶ SICAT Suite は選択した患者ファイル、それに含まれる全ての 3D 撮影画像および計画プロジェクトを有効な患者ファイリングから削除し、**患者ファイル** リストから除去します。

15.9 患者ファイルからの 3D 撮影画像または計画プロジェクトの削除



注意

削除した患者ファイル、撮影結果、3D 撮影画像、計画プロジェクトは元に戻すことができません。

- 患者ファイル、撮影結果、3D 撮影画像、計画プロジェクトの削除は、含まれている 3D 撮影画像と計画プロジェクトが再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。



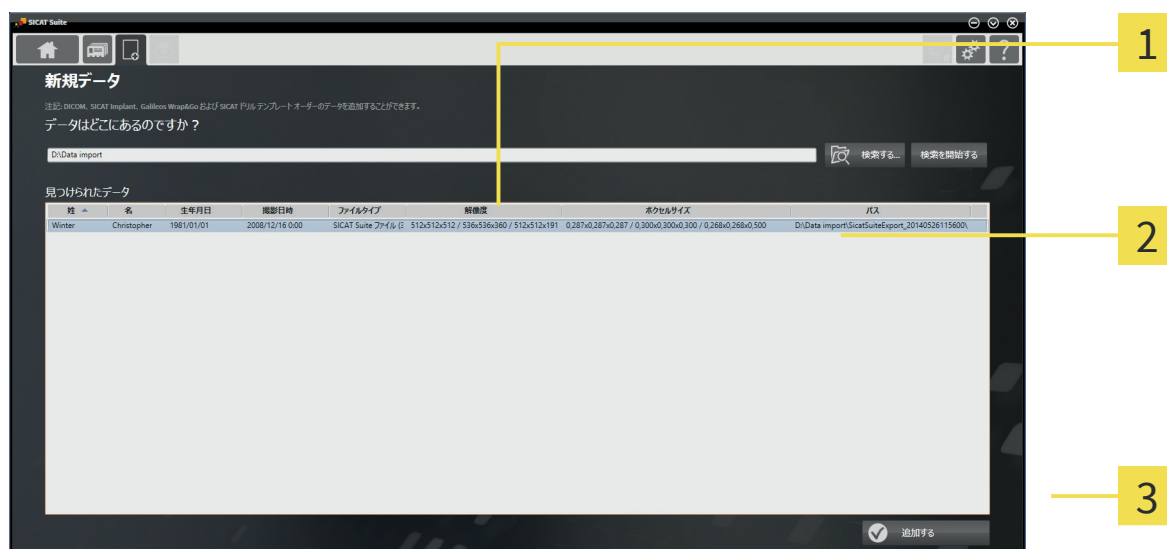
注意

3D 撮影画像を削除すると、それに依存する計画プロジェクトも全て削除されます。

- 3D 撮影画像の削除は、それに依存する全計画プロジェクトが再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。

3D 撮影画像または計画プロジェクトを患者ファイルから削除するには、次のように行います。

- ☑ **患者ファイルの概要** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報 「患者ファイル概要」 ウィンドウを開く [▶ ページ 58].



1 患者ファイルのリスト

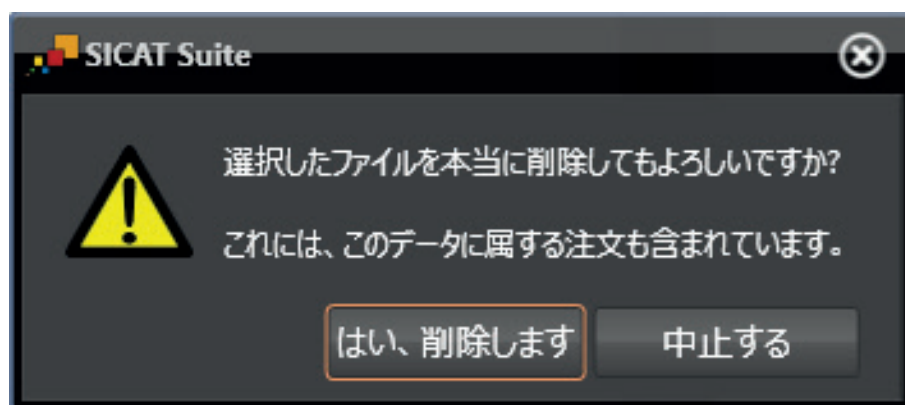
2 3D 撮影画像と計画プロジェクトのリスト

3 削除する ボタン

- 患者ファイルの概要 ウィンドウで **患者ファイル** リストから希望の患者ファイルを選択します。
 - ▶ 選択されたファイル エリアで **3D 撮影画像と計画プロジェクト** リストに選択した患者ファイルの全ての 3D 撮影画像と計画プロジェクトが表示されます。
- 3D 撮影画像と計画プロジェクト** リストから希望の 3D 撮影画像または希望の計画プロジェクトまたは希望の計画プロジェクトを選択します。
- 削除する** ボタンをクリックします。



- ▶ 確認メッセージが開きます。



4. 選択したデータを削除する場合、確認メッセージの **はい、削除します** をクリックします。

- ▶ SICAT Suite は、選択した 3D 撮影画像または計画プロジェクトを患者ファイルおよび **3D 撮影画像と計画プロジェクト** リストから削除します。



3D 撮影画像または計画プロジェクトを **有効な患者ファイル** ウィンドウで患者ファイルから削除することもできます。これに関する情報 **有効な患者ファイルを使用した作業** [▶ ページ 62].

16 データエクスポート

現在開いている患者ファイルの撮影結果をエクスポートすることができます。SICAT Suite を統合バージョンで起動した場合、エクスポートするのはメインソフトウェアで開かれている撮影結果です。

注記 **エクスポートしたデータの再インポート**

■ SICAT Suite の統合バージョンからエクスポートしたデータは、SICAT Suite のスタンドアロンバージョンにしかインポートできません。

SICAT Suite は以下のデータをエクスポートすることができます。

- 患者ファイル (DICOM)
- 3D 撮影結果
- 文書

エクスポートしたデータには次の要素が含まれています。

データタイプ	エクスポートフォーマット
3D 撮影画像	DICOM
計画プロジェクト	SICAT 所有者
文書	PDF

SICAT Suite は、全ての計画プロジェクトを含む撮影結果を有効な患者ファイルからエクスポートすることができます。必要な場合、SICAT Suite は患者ファイルをエクスポートのために匿名化することができます。

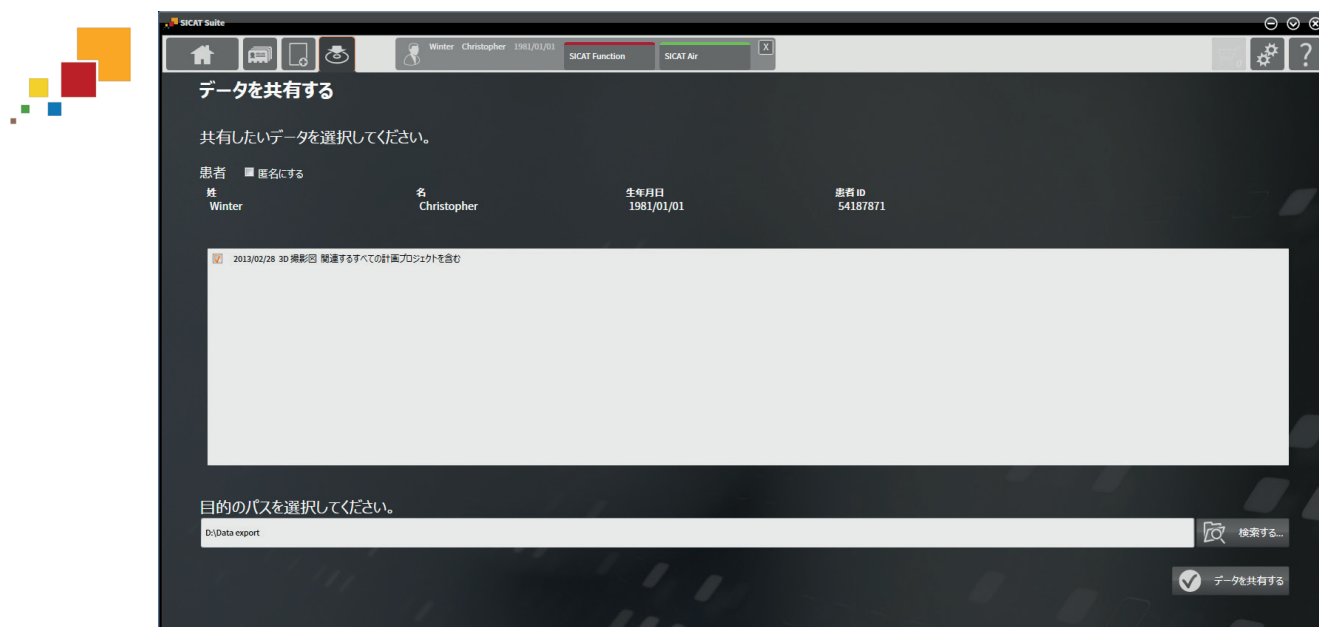


文書をエクスポートする場合、Windows ファイルエクスプローラーウィンドウが開き、エクスポート先のディレクトリを選択することができます。

データをエクスポートするには、次の操作を規定の手順で実行します。

- **データを共有する** ウィンドウを開く。これに関する情報 **スタンドアロンバージョンで「データの転送」ウィンドウを開く** [▶ ページ 72] または **SICAT Suite で「データの転送」ウィンドウを SINDEXIS XG プラグインとして開く** [▶ ページ 73].
- 希望のデータをエクスポートします。これに関する情報 **データのエクスポート** [▶ ページ 74].

16.1 スタンドアロンバージョンで「データの転送」ウインドウを開く



SICAT Suite のスタンドアロンバージョンで **データを共有する** ウインドウを開くには、次の操作のうちいずれかを実行します。



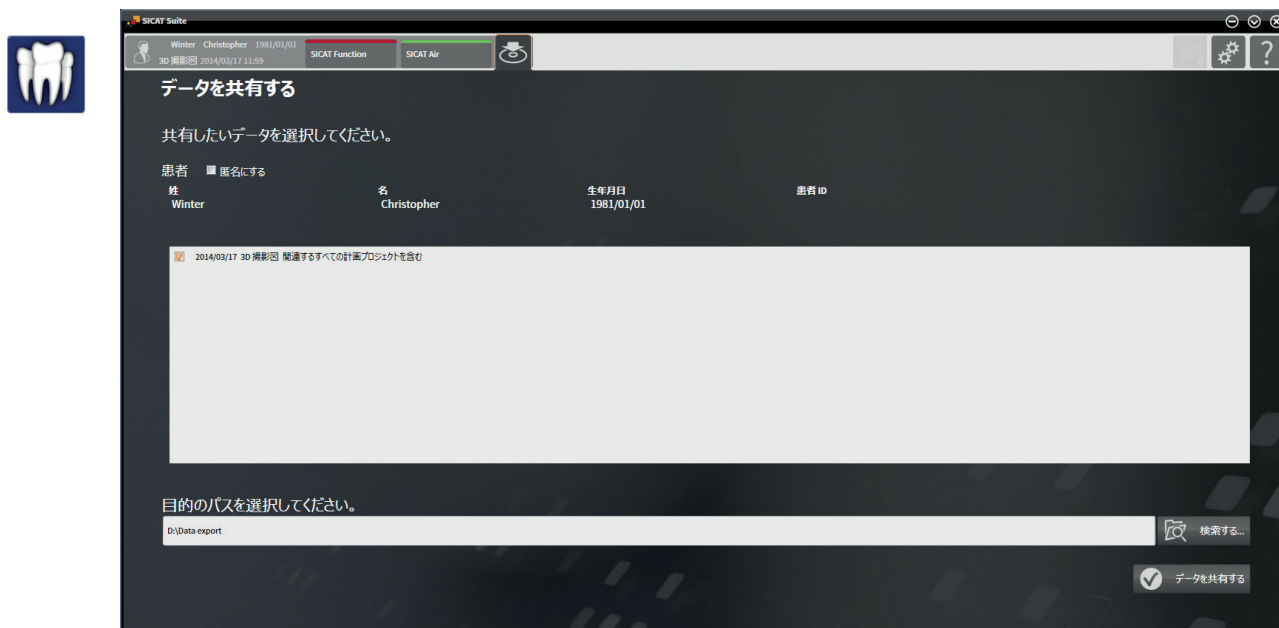
- 患者ファイルが有効になっている場合、**ナビゲーションバー** で **データを共有する** シンボルをクリックします。
 - ▶ **データを共有する** ウインドウが開きます。
- SICAT Suite ホーム ウインドウの **データを共有する** ボタンをクリックします。
 - ▶ **データを共有する** ウインドウが開きます。
- **有効な患者ファイル** ウインドウで 3D 撮影画像、撮影結果または計画プロジェクトを選択し、**データを共有する** ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は患者ファイルを有効にし、選択したデータに関する **データを共有する** ウインドウが開きます。
- **患者ファイルの概要** ウインドウで患者ファイルを選択し、選択した患者ファイルを転送するボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は患者ファイルを有効にし、**データを共有する** ウインドウが開きます。患者ファイルの全ての 3D 撮影画像と計画プロジェクトをエクスポートするために選択します。
- **患者ファイルの概要** ウインドウで 3D 撮影画像または計画プロジェクトを選択し、**データを共有する** ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は患者ファイルを有効にし、**データを共有する** ウインドウが開きます。



SICAT Suite は有効な患者ファイルの選択した 3D 撮影画像と計画プロジェクトのみエクスポートします。

次の項目：データのエクスポート [▶ ページ 74].

16.2 SICAT SUITE で「データの転送」ウインドウを SIDEXIS XG プラグインとして開く



SICAT Suite で**データを共有する**ウインドウを SIDEXIS XG プラグインとして開くには、次のように行います。



- ナビゲーションバー で **データを共有する** シンボルをクリックします。
- ▶ **データを共有する** ウインドウが開きます。



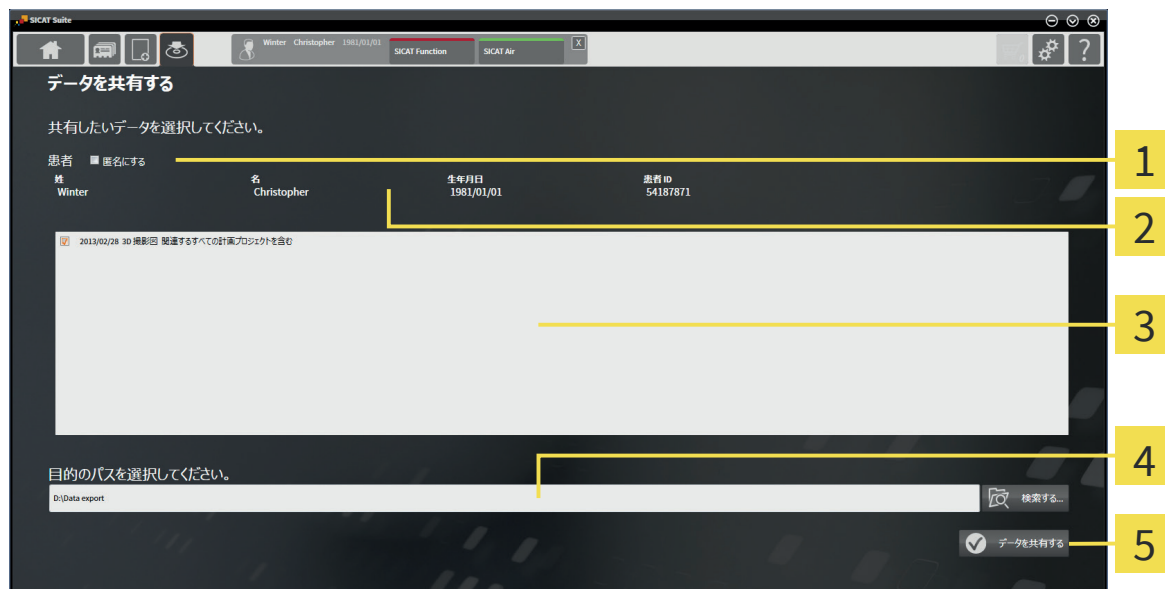
SICAT Suite は有効な患者ファイルの選択した 3D 撮影画像と計画プロジェクトのみエクスポートします。

次の項目：データのエクスポート [▶ ページ 74].

16.3 データのエクスポート

撮影結果をエクスポートするには、次のように行います。

- ☑ **データを共有する** ウィンドウはすでに開いています。これに関する情報スタンドアロンバージョンで「データの転送」ウィンドウを開く [▶ ページ 72] または *SICAT Suite* で「データの転送」ウィンドウを *SIDEXIS XG* プラグインとして開く [▶ ページ 73].



- | | |
|--|---|
| <p>1 匿名にするのチェックボックス</p> <p>2 患者ファイルの特性</p> <p>3 3D 撮影結果のリスト</p> | <p>4 目的のパスを選択してください。欄</p> <p>5 データを共有する ボタン</p> |
|--|---|



1. 希望する場合、**データを共有する** ウィンドウで**匿名にする**のチェックボックスにチェックを入れます。
 - ▶ エクスポートした患者ファイルの特性は、**患者 (姓)**、**匿名 (名)**、**01.01**。(誕生日が誕生日) に変わります。患者ファイリング内の患者ファイルの特性は変更されません。
2. 希望の患者の任意の 3D 撮影結果が選択されていることを確認してください。
3. **検索する** ボタンをクリックします。
 - ▶ **フォルダを検索する** ウィンドウが開きます。
4. **フォルダを検索する** ウィンドウでエクスポート先フォルダを選択し、**OK** をクリックします。
 - ▶ **フォルダを検索する** ウィンドウが閉じ、*SICAT Suite* が任意のフォルダへのパスを**目的のパス**を選択してください。欄に転記します。
5. **データを共有する** ボタンをクリックします。
 - ▶ *SICAT Suite* は選択した撮影結果を選択したフォルダにエクスポートします。

17 注文プロセス

治療スプリントを注文するには、次のように行います：

- SICAT アプリケーションで治療スプリントのための希望する計画データをショッピングカートに入れます。これに関する情報は、SICAT の各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- SICAT Suite でショッピングカートを確認し、注文を開始します。これに関する情報 *ショッピングカートを確認し、注文を終了する* [▶ ページ 76].
- 注文は、SICAT Suite が作動しているコンピューターで直接終了するか、インターネットに接続されている別のコンピューターで終了します。これに関する情報 *インターネット接続を使用した注文の終了* [▶ ページ 77] または *インターネット接続を使用しない注文の終了* [▶ ページ 78].
- SICAT ポータルでは、ウェブブラウザを介しての注文を資格のあるプロバイダーに送信し、製品の価格を表示します。SICAT ポータルでの注文手順の説明は、以下を参照してください：*SICAT ポータルでの注文手順* [▶ ページ 80].

注文を終了すると、SICAT WebConnector またはウェブブラウザは暗号化されたインターネット接続経由で注文データを転送します。

SICAT Suite を、スタンドアロンバージョンで起動した場合、様々な患者と 3D 撮影画像をベースにした複数のスプリントを一度の注文でショッピングカートに追加することができます。ショッピングカートの内容は、SICAT Suite 終了時も保持されます。

SICAT Suite を SIDEXIS から起動した場合、同じ 3D 撮影画像をベースにした注文のみショッピングカートに追加できます。SICAT Suite 終了時にショッピングカートの内容が消失するため、注文は最後まで実行する必要があります。



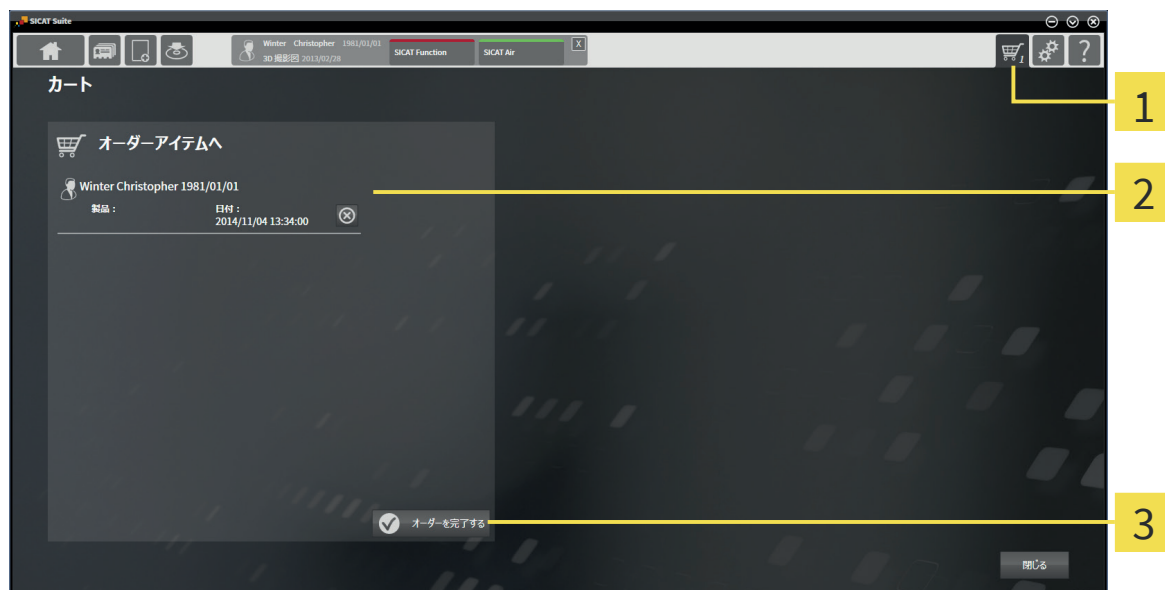
SICAT Suite が作動しているコンピューターがインターネットに接続されている場合、SICAT WebConnector が注文データを自動的に暗号化して SICAT サーバーに転送します。この場合、一度に複数のスプリントを注文することが可能です。SICAT Suite が作動しているコンピューターがインターネットに接続されていない場合、転送は XML ファイルと Zip アーカイブで行い、インターネットに接続された別のコンピューターでウェブブラウザを使ってアップロードすることができます。この場合、SICAT Suite は一度に全てのスプリントをショッピングカートにエクスポートし、患者毎に一つのサブフォルダを作成します。その後、SICAT ポータルでは、患者毎に一つのスプリントをアップロードすることができます。

17.1 ショッピングカートを確認し、注文を終了する

☑ ショッピングカートには少なくとも一つのプリントが含まれます。



1. ショッピングカートはまだ開いていない場合、ナビゲーションバーのカートボタンをクリックします。
 - ▶ カートウインドウが開き、現在ショッピングカートにある全てのプリントが患者毎にグループ分けして表示されます。



- 1 カート タブ
- 2 オーダーアイテムへのリスト
- 3 オーダーを完了する ボタン

2. カートウインドウで、希望のプリントが含まれてるか確認します。

3. オーダーを完了する ボタンをクリックします。

▶ SICAT Suite は注文ステータスを準備中にし、SICAT サーバーに接続します。

▶ インターネットに接続して注文した場合、注文の変更は SICAT ポータルでのみ可能です。



削除するシンボルをクリックすると、ショッピングカートのプリントを削除することができます。

以下の操作を続行します：

- インターネット接続を使用した注文の終了 [▶ ページ 77]
- インターネット接続を使用しない注文の終了 [▶ ページ 78]

17.2 インターネット接続を使用した注文の終了

- ☑ SICAT Suite が作動しているコンピューターは、インターネットに接続することができます。
- ☑ SICAT ポータルは自動的にブラウザで開かれました。

1. まだ行っていない場合、SICAT ID とパスワードを使用して SICAT ポータルにログインします。
 - ▶ 注文一覧が開き、含まれているスプリントおよび価格が患者毎にグループ分けして表示されます。
2. SICAT ポータルでの注文手順 [▶ ページ 80] の指示に従ってください。
 - ▶ SICAT Suite はアップロード用の注文データを準備します。
 - ▶ 準備が完了すると、SICAT WebConnector は注文データを暗号化された接続経由で SICAT サーバーに転送します。
 - ▶ ショッピングカートの注文ステータスが**アップロードする**に変わります。

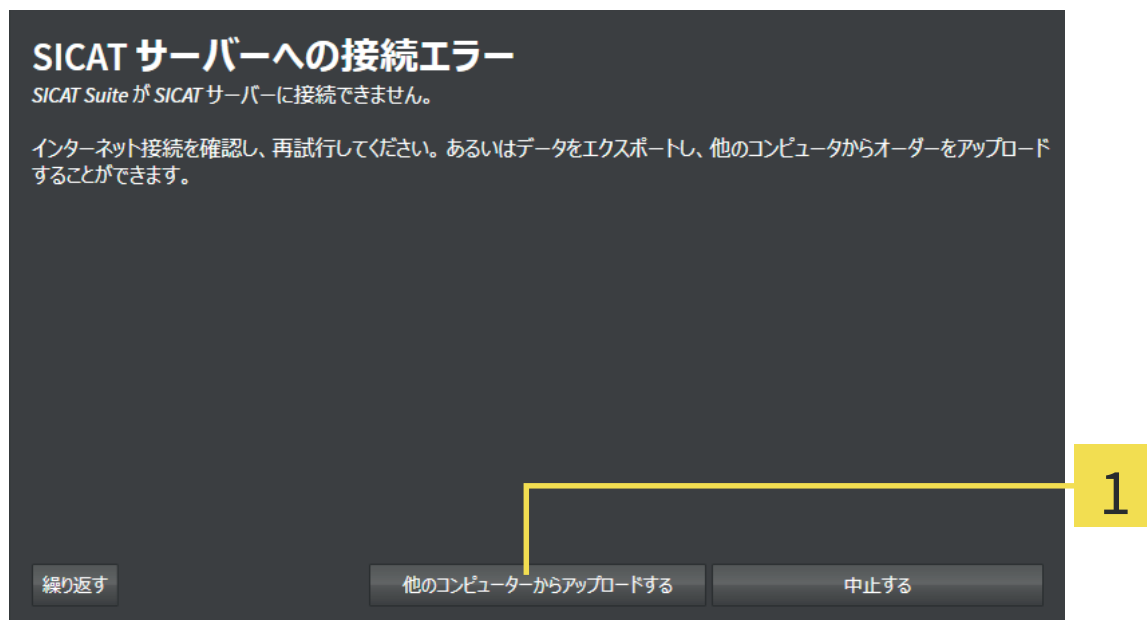
患者を選択し、患者の削除のボタンをクリックすることにより、患者および全ての付属スプリントを SICAT ポータルから除去することができます。その後、SICAT Suite のショッピングカートでは再びスプリントの構成にフルアクセスすることができます。



アップロード中に Windows をログオフすると、SICAT WebConnector はアップロードを一時停止します。ソフトウェアは再度ログオン後に、自動的にアップロードを続行します。

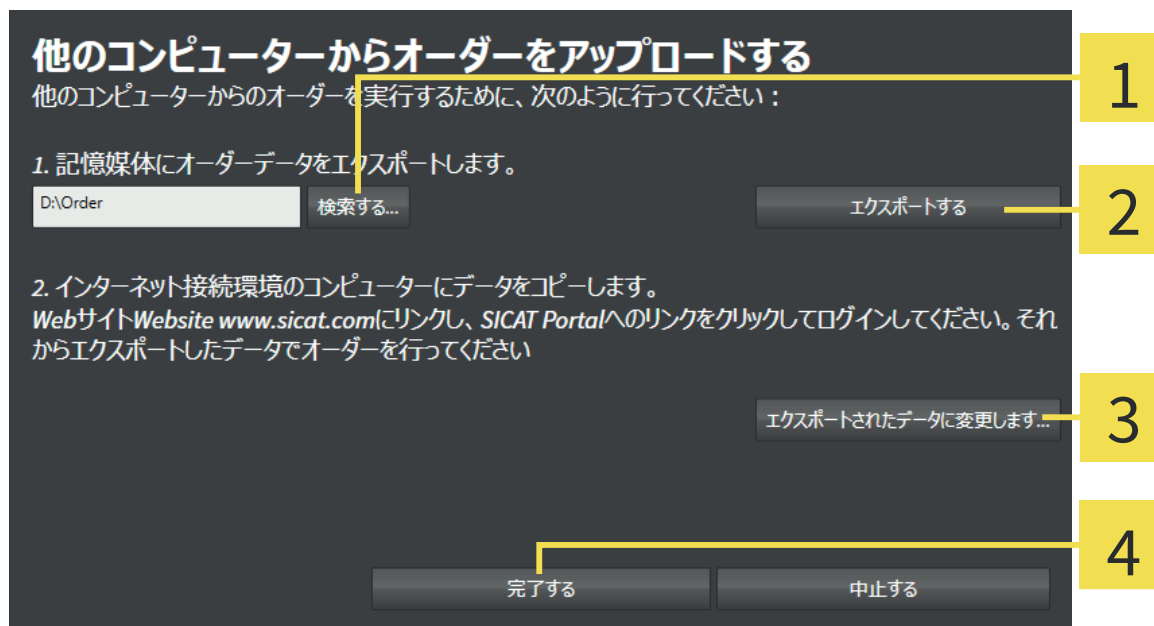
17.3 インターネット接続を使用しない注文の終了

- ☑ SICAT Suite が作動しているコンピューターは、インターネットに接続できません。
- ☑ ウィンドウに表示されるメッセージ： SICAT サーバーへの接続エラー



1 他のコンピューターからアップロードする ボタン

1. 他のコンピューターからアップロードする ボタンをクリックします。
 - ▶ 他のコンピューターからオーダーをアップロードするウィンドウが開きます：



1 検索する ボタン

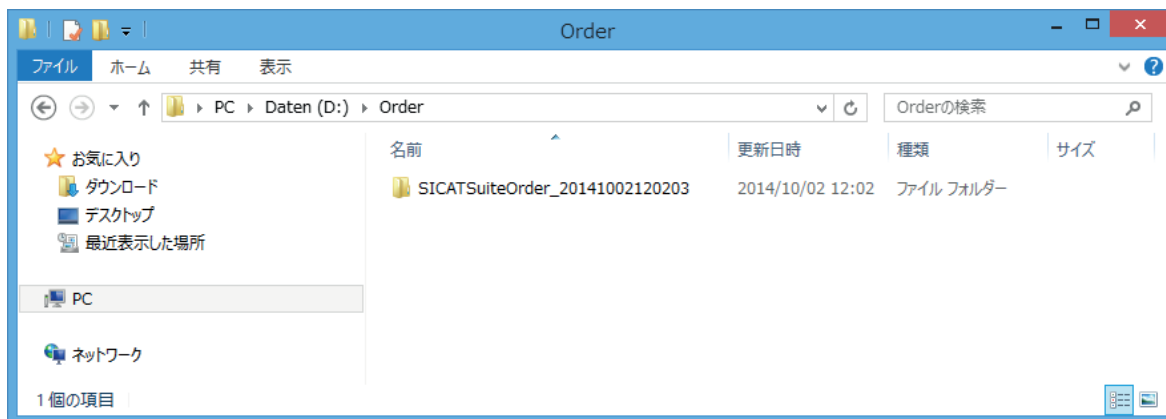
2 エクスポート ボタン

3 エクスポートされたデータに変更します ボタン

4 完了する ボタン

2. 検索する ボタンをクリックします。
 - ▶ Windows ファイルエクスプローラーウィンドウが開きます。

3. 既存のディレクトリを選択するか、新しいディレクトリを作成して、**OK** をクリックします。
4. **エクスポート** ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は、ショッピングカートの内容の注文に必要な全データを指定のフォルダにエクスポートします。この時、SICAT Suite は患者毎に一つのサブフォルダを作成します。
5. **エクスポートされたデータに変更します** ボタンをクリックします。
 - ▶ Windows ファイルエクスプローラーウインドウが開き、エクスポートしたデータのあるディレクトリが表示されます：



6. USB スティックなどの補助ツールを使用して、インターネットに接続しているコンピューターに希望のスプリントのデータが含まれるフォルダをコピーします。
7. **他のコンピューターからオーダーをアップロードするウインドウの完了する** をクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は**他のコンピューターからオーダーをアップロードするウインドウ**を閉じます。
 - ▶ SICAT Suite は、注文に含まれる全てのスプリントをショッピングカートから除去します。
8. インターネットに接続されたコンピューター上でウェブブラウザを開き、インターネットページ <http://www.sicat.de> を開きます。
9. SICAT ポータルへのリンクをクリックします。
 - ▶ SICAT ポータルが開きます。
10. まだ行っていない場合、SICAT ID とパスワードを使用して SICAT ポータルにログインします。
11. 注文のアップロードへのボタンをクリックします。
12. インターネットに接続したコンピューターで希望の注文を選択します。これは、ファイル名が **SICATSuiteOrder** で始まる XML ファイルです。
 - ▶ 注文一覧が開き、含まれている患者、付属のスプリントおよび価格が表示されます。
13. SICAT ポータルでの注文手順 [▶ ページ 80]の指示に従ってください。
14. スプリントデータのアップロードへのボタンをクリックします。
15. インターネットに接続したコンピューターで適切なスプリントデータを選択します。これは、以前アップロードして XML ファイルと同じフォルダ内にあり、ファイル名が **SICATSuiteExport** で始まる Zip アーカイブです。
 - ▶ 注文を実行した場合、ブラウザはスプリントデータが含まれるアーカイブを暗号化された接続経由で SICAT サーバーに転送します。




SICAT Suite は、エクスポートしたデータを自動的に削除しません。注文プロセスが完了したら、セキュリティ上の理由により、エクスポートしたデータを手動で削除する必要があります。

17.4 SICAT ポータルでの注文手順

1. 希望の治療スプリントが含まれているか確認してください。
2. 必要に応じて、患者および付属の全スプリントを注文一覧から除去してください。
3. 請求書送付先と配送先住所が正しいか確認してください。正しくない場合修正してください。
4. 希望の配達方法を選択してください。
5. 一般条件を承認し、注文を提出してください。

18 設定

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンでは、一般設定が異なります。

- 
- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンで、一般設定を変更することができます。変更は直ちに有効になります。
 - SICAT Suite の統合バージョンでは、ほとんどの設定がメインソフトウェアから引き継がれます。そのため、SICAT Suite の設定でこれらの設定の値しか閲覧できません。メインソフトウェアでこれらの設定を任意に変更し、変更内容を有効にするために、SICAT Suite の統合バージョンを再起動します。

本取扱説明書は、SICAT Suite の一般設定について説明しています。アプリケーション専用の設定については、SICAT の各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

設定ウィンドウで一般設定を変更または閲覧することができます。設定シンボルをクリックすると、設定ウィンドウの左側のページにあるオプションバーに次のタブが表示されます。

- **一般** - これに関する情報 [一般設定の変更または閲覧](#) [▶ ページ 82].
- **患者ファイル用ファイリング** - SICAT Suite のスタンドアロンバージョンでのみ使用可能。これに関する情報 [患者ファイリング](#) [▶ ページ 41].
- **ライセンス** - これに関する情報 [ライセンス](#) [▶ ページ 34].
- **プラクティス** - 施設のロゴおよび情報テキストを変更します (例えば、プリントアウトして使用するため)。これに関する情報 [施設情報の変更または閲覧](#) [▶ ページ 86].
- その他のタブは SICAT アプリケーションから来ています。アプリケーション専用の設定については、SICAT の各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

18.1 一般設定の変更または閲覧

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンでは、一般設定が異なります。

- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンで、一般設定を変更することができます。変更は直ちに有効になります。
- SICAT Suite の統合バージョンでは、ほとんどの設定がメインソフトウェアから引き継がれます。そのため、SICAT Suite の設定でこれらの設定の値しか閲覧できません。メインソフトウェアでこれらの設定を任意に変更し、変更内容を有効にするために、SICAT Suite の統合バージョンを再起動します。

言語、歯型図、匿名化設定を変更/閲覧するには、次のように行います。



1. ナビゲーションバーで **設定** シンボルをクリックします。

▶ **設定** ウィンドウが開きます。



2. **一般** タブをクリックします。

▶ **一般** ウィンドウが開きます：



1 一般 タブ

2 局所の設定 エリア

3 患者 エリア

4 ツール エリア

5 ディレクトリ エリア

以下の設定を変更または閲覧することができます。

- **局所の設定** エリアでは、**言語**：リストからユーザーインターフェースの言語を変更または閲覧することができます。
- **局所の設定** エリアでは、**歯型図**：で現在の歯型図を変更または閲覧できます。
- **患者** エリアでは、**患者情報を匿名で表示する**のチェックボックスのステータスを変更または閲覧できます。チェックボックスが選択されている場合、SICAT Suite では患者ファイルの特性はナビゲーションバーに**患者** (姓)、**匿名** (名)、誕生年月で **01.01.** (誕生日) と表示されます。SICAT Suite ホームウィンドウで、SICAT Suite は**最後の患者ファイル**リストを表示しません。
- **ディレクトリ** エリアでは、**テンポラリー エクスポート ディレクトリ**欄に SICAT Suite が注文データを保存するフォルダを指定することができます。このフォルダには、フルアクセスできません。

一般設定の閲覧の他に、SMPTE テスト画像を開いて、モニターをキャリブレーションすることもできます。

- ツール、モニターキャリブレーションで SMPTE テストパターンを表示するボタンをクリックして、モニターをキャリブレーションします。これに関する情報 *SMPTE テスト画像によるモニターのキャリブレーション* [▶ ページ 84].



対応している歯型図は FDI と ADA です。

18.2 SMPTE テスト画像によるモニターのキャリブレーション



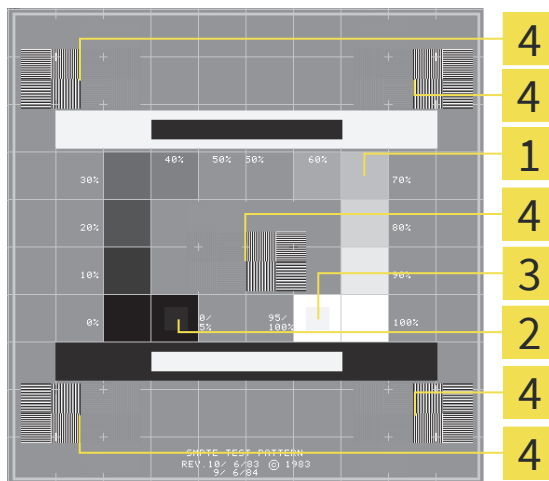
環境の表示条件が十分でない場合、間違った診断および治療になるおそれがあります。

1. 環境条件が十分な表示品質を可能にする場合のみ、計画を実行してください。例えば、照明が十分であるか確認してください。
2. SMPTE テスト画像を使用して、表示品質が十分か確認してください。

4 個のメインプロパティが、SICAT アプリケーションのデータを表示させるモニターの特性を決定します。

- 輝度
- コントラスト
- 空間分解能（直線性）
- ひずみ（エイリアシング）

SMPTE テスト画像は参照画像であり、モニターのプロパティをチェックする際に使用します。



1 グレースケールスクエア

2 0%スクエア

3 100%スクエア

4 高コントラストのバーパターンが含まれるスクエア

輝度およびコントラストの点検

SMPTE テスト画像の中央では、一連のスクエアが黒（輝度 0%）～白（輝度 100%）のグレースケールを示しています。

- 0%スクエアには、0% ～ 5%間の輝度の違いを示す小さ方のスクエアが含まれます。
- 100%スクエアには、95% ～ 100%間の輝度の違いを示す小さ方のスクエアが含まれます。

モニターを点検または設定するには、次のように行います。

- SMPTE テスト画像はすでに開いています。これに関する情報 [一般設定の変更または閲覧](#) [▶ ページ 82](#)].

- 0%スクエアおよび 100%スクエアで、内側のスクエアと外側のスクエア間に視覚的違いが見えるか点検してください。必要に応じて、モニターの設定を変更してください。



多くのモニターは、100%スクエア内の輝度の相違のみ表示され、0%スクエア内には表示されません。0%スクエア内の様々な輝度レベルの相違を改善するために、アンビエントライトを減らすことができます。

空間分解能およびひずみの点検

SMPTE テスト画像の角および中央では、6 個のスクエアに高コントラストのバーパターンが表示されます。空間分解能およびひずみについては、様々な幅の、黒と白で切り替わる、垂直の線で区別できる必要があります。

- 幅が広い～狭い (6 ピクセル、4 ピクセル、2 ピクセル)
- 水平および垂直

モニターを点検または設定するには、次のように行います。

- 高コントラストのバーパターンが表示される 6 個のスクエアで、全ての線が区別できるかどうか点検します。必要に応じて、モニターの設定を変更してください。

SMPTE テスト画像を閉じる

SMPTE テスト画像を閉じるには、次の手順で行います。

- ESC ボタンを押します。
 - ▶ SMPTE テスト画像が閉じます。

18.3 施設情報の変更または閲覧



SIDEXIS XG プラグインとして、SICAT Suite は施設ロゴおよび情報テキストをメインソフトウェアから引き継ぎます。そのため、SICAT Suite の設定でこれらの設定の値しか閲覧できません。メインソフトウェアでこれらの設定を任意に変更し、変更内容を有効にするために、SICAT Suite の統合バージョンを再起動します。

SICAT Suite のアプリケーションは、印象または PDF ファイルを個別化するために、施設ロゴおよび情報テキストを使用します。

施設のロゴおよび情報テキストを変更または閲覧するには、次のように行います。



1. ナビゲーションバー で **設定** シンボルをクリックします。
▶ **設定** ウィンドウが開きます。



2. **プラクティス** タブをクリックします。
▶ **プラクティス** ウィンドウが開きます：



1 プラクティス タブ

3 情報 エリア

2 ロゴ エリア

以下の設定を変更または閲覧することができます。

- **ロゴ**エリアでは、施設ロゴを変更または閲覧することができます。**変更する** ボタンで施設ロゴを選択することができます。SICAT Suite は指定のファイルを SICAT Suite ユーザーディレクトリにコピーします。
- **情報**エリアでは、施設を識別するテキスト（名前、住所など）を変更または閲覧することができます。**Enter** ボタンを押して、行数を最大 5 行まで増やすことができます。**変更をキャンセルする** ボタンをクリックして、情報テキストの変更を元に戻すことができます。

19 サポート



サポートウィンドウは、ナビゲーションバーのサポートシンボルをクリックする、またはF1 ボタンをクリックすることによって開くことができます。

SICAT Suite サポートウィンドウは次のタブで構成されます。



■ 取扱説明書 - これに関する情報 [オンラインヘルプ](#) [▶ ページ 88].



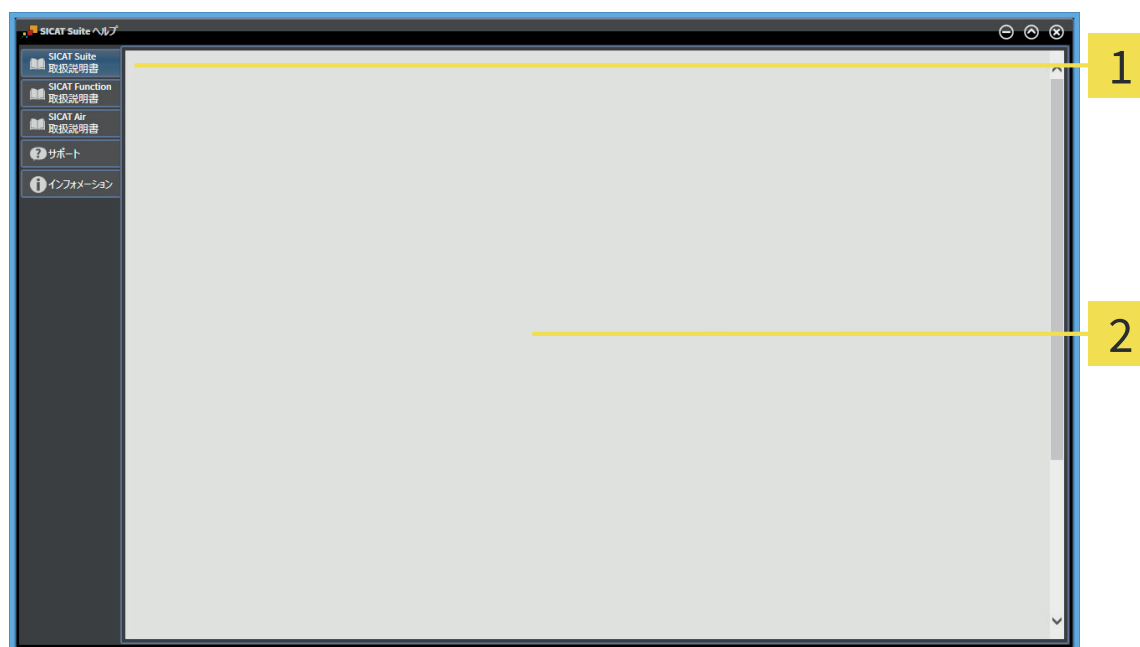
■ サポート - これに関する情報 [連絡先情報およびサポートツール](#) [▶ ページ 89].



■ インフォメーション - これに関する情報 [インフォメーション](#) [▶ ページ 90].

19.1 オンラインヘルプ

複数のウインドウに、SICAT Suite の取扱説明書および SICAT アプリケーションの取扱説明書がオンラインヘルプの形式で表示されます。



- 1** 取扱説明書 タブ
- 2** 取扱説明書ウインドウ

19.2 連絡先情報およびサポートツール

サポートウィンドウには、SICAT サポートの補助を受けられるように、関連する全ての情報およびツールが含まれています。



1 サポート タブ

2 連絡先情報 エリア

3 インタラクティブなサポート エリア

4 サポートツール エリア

次のツールは**インタラクティブなサポート**エリアで使用することができます。

- **Team Viewer のセッション**ボタンをクリックすると、SICAT Suite が TeamViewer セッションを開きます。

TeamViewer は、マウス/キーボードのコマンドを遠隔操作し、コンピューターの画面に表示されている内容をインターネット接続経由で転送することのできるソフトウェアです。TeamViewer は、明確な承認がある場合のみ接続を確立します。その際、SICAT サポートに TeamViewer ID とパスワードを通知します。これにより、SICAT サポートは現地で直接補助できるようになります。

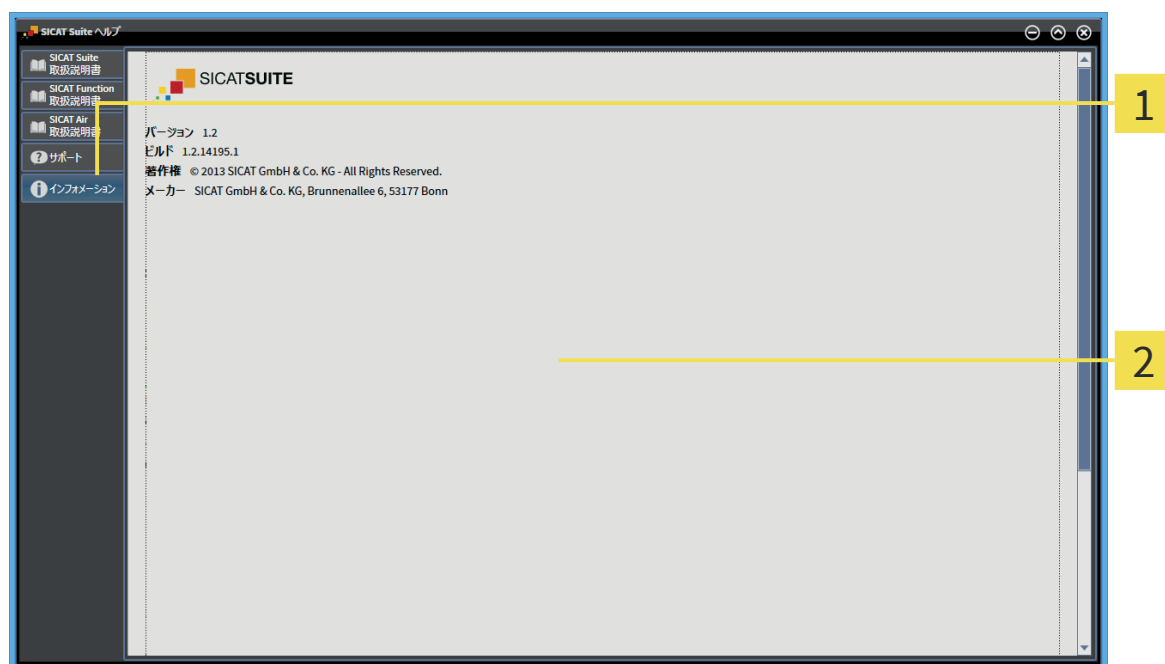
次のツールは**サポートツール**エリアで使用することができます。

- **システム情報**ボタンをクリックすると、SICAT Suite がオペレーティングシステムのシステム情報を開きます。
- **ログファイル**ボタンをクリックすると、SICAT Suite は SICAT Suite のログディレクトリを Windows ファイルエクスプローラーウィンドウで開きます。
- **SICAT Suite の情報**ボタンをクリックすると、SICAT Suite は現在の装置経由でテキストファイルにエクスポートします。

システム情報、ログファイル、SICAT Suite 情報テキストファイルにより、SICAT サポートの補助が受けられるようになります。

19.3 インフォメーション

インフォメーションウィンドウに、SICAT Suite およびインストールされている全 SICAT アプリケーション経由で情報が表示されます。



- 1 インフォメーション タブ
- 2 インフォメーションウィンドウ

20 データの閲覧

SICAT Suite のスタンドアロンバージョンと統合バージョンでは、データの閲覧が異なります。

- SICAT Suite のスタンドアロンバージョンを使用する場合は、以下を続行してください： スタンドアロンバージョンでのデータの閲覧 [▶ ページ 92].



- SICAT Suite を SİDEXIS XG プラグインとして使用する場合は、以下を続行してください： SİDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite でのデータ閲覧 [▶ ページ 94].



20.1 スタンドアロンバージョンでのデータの閲覧



スタンドアロンバージョンで閲覧することのできるデータタイプは、患者ファイリングのライセンスステータスの有無によって異なります。

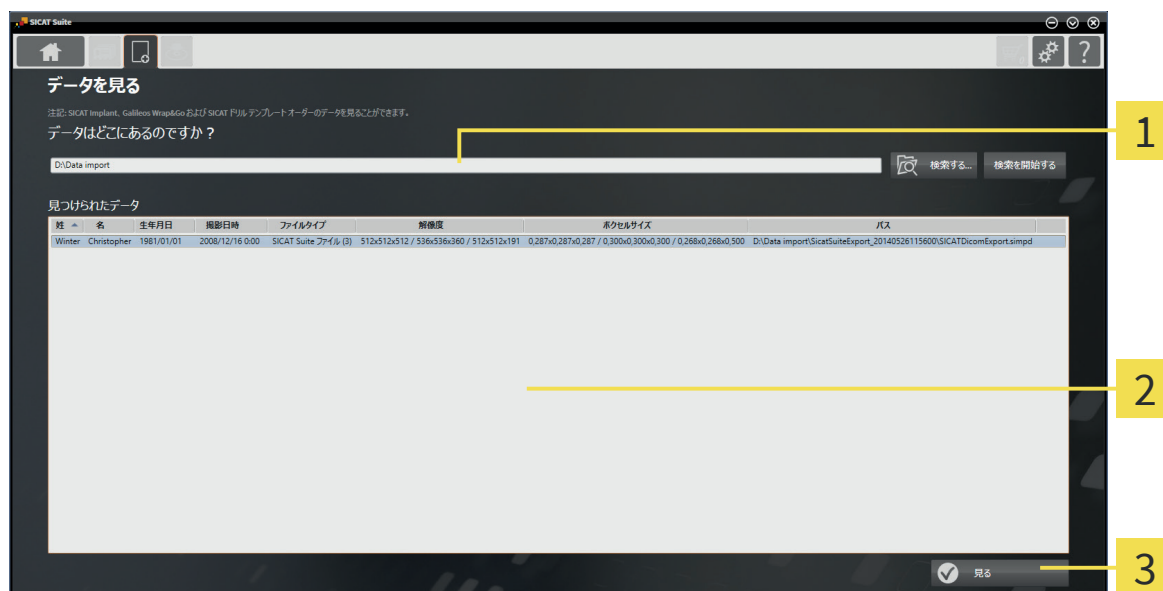
有効なライセンス	有効な患者ファイリング	閲覧できるデータ
無	無	SICAT データ
有	無	SICAT データおよび DICOM データ
有	有	なし。データインポートのみ可能。これに関する情報データインポート [▶ ページ 47]。

データを閲覧するには、次のように行います。

SICAT Suite はビューアモードで作動しています。



1. ナビゲーションバー で **データの閲覧** シンボルをクリックします。
 - ▶ **データの閲覧** ウィンドウが開きます：



1 データはどこにあるのですか？ 欄

2 見つめられたデータのリスト

3 見る ボタン



2. **検索する** ボタンをクリックします。
 - ▶ **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウが開きます。
3. **ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウで任意のファイルまたはフォルダを選択し、**OK** をクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は**ファイルまたはディレクトリを選択する** ウィンドウを閉じ、任意のファイルまたは任意のフォルダへのパスを**データはどこにあるのですか？** 欄に転記します。
 - ▶ 互換性のあるファイルを選択した場合、SICAT Suite は**見つめられたデータ** リストにファイルの内容を表示します。

- ▶ フォルダを選択した場合、SICAT Suiteはそのフォルダおよび全てのサブフォルダを検索します。SICAT Suiteは、検索したフォルダのいずれかに含まれている互換性のあるファイルを見つけられたデータリストに表示します。
- 4. 見つけられたデータリストから希望の3D撮影画像または計画プロジェクトを選択し、**データの閲覧**ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suiteは、3D撮影画像と計画プロジェクトが含まれる一時的な患者ファイルを作成し、これを有効にします。
- 5. 次の項目： *有効な患者ファイルを使用した作業* [▶ ページ 62].

SICAT Suite でデータを開覧する際に、ドラッグ&ドロップを利用することもできます。



説明されている手順を利用する場合、検索は自動で開始します。検索は、**検索を停止する**ボタンをクリックして中断することができます。ファイルまたはフォルダへのパスを手動で**データはどこにあるのですか?**欄に入力する場合、**検索を開始する**ボタンをクリックします。フォルダの内容が変わった、または誤って検索を終了した場合、検索を新たに開始するには、これが役に立つこともあります。

20.2 SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT SUITE でのデータ閲覧



計画データの変更を実行できるかどうかを二つのパラメーターが規定します。

- SICAT Suite でライセンスが有効になっているかどうか
- 別の SIDEXIS XG ワークステーションが現在の 3D 撮影画像を使用しているかどうか

有効なライセンス	別の SIDEXIS XG ワークステーションが 3D 撮影画像を使用している	モード
無	無関係	ビューアモード
有	有	ビューアモード
有	無	フルバージョン



SIDEXIS XG のマルチワークステーションサポートに関する詳細な情報については、SIDEXIS XG 取扱説明書に記載されています。

データを閲覧するには、次の手順を実施します。

SICAT Suite はビューアモードで作動しています。

1. SICAT Suite を 3D 撮影画像と一緒に Sirona SIDEXIS XG から起動します。これに関する情報 *SIDEXIS XG プラグインとしての SICAT Suite の起動* [▶ ページ 26]。
 - ▶ SICAT Suite は 3D 撮影画像および計画プロジェクトを現在の SIDEXIS XG 検査からビューアモードで開きます。
 - ▶ 別の SIDEXIS XG ワークステーションが現在の 3D 撮影画像を使用すると、ウィンドウが開き、というメッセージが表示されます：**患者ファイルは他のユーザーによって編集されているため、読み取り専用モードのみで開くことができます。**
2. メッセージウインドウの**読み取りモードで開く**ボタンをクリックします。
 - ▶ SICAT Suite は 3D 撮影画像および計画プロジェクトを現在の SIDEXIS XG 検査からビューアモードで開きます。

21 SICAT SUITE を閉じる



- SICAT Suite の右上の隅にある**閉じる**ボタンをクリックします。
- ▶ SICAT Suite がフルバージョンで作動し、編集権限があり、撮影結果を開いている場合、全ての計画プロジェクトを保存します。
- ▶ SICAT Suite が閉じます。
- ▶ SICAT Suite が統合バージョンで作動している場合、メインソフトウェアは計画プロジェクトを最終的に保存します。

22 SICAT SUITE のアンインストール



SICAT Suite アンインストールプログラムは、コンピューターに有効なライセンスを保持します。SICAT Suite を特定のコンピューターで使用するのをやめる場合、アンインストールする前にライセンスを無効にしてください。これに関する情報 [ライセンスを無効にする \[▶ ページ 40\]](#).

SICAT Suite をアンインストールするには、次のように行います。

1. Windows コントロールパネルで**プログラムおよび機能**をクリックします。
 - ▶ **プログラムおよび機能** ウィンドウが開きます。
2. リストから、SICAT Suite のバージョンが含まれる **SICAT Suite** を選択します。
3. **アンインストール** ボタンをクリックします。
 - ▶ アンインストールプログラムが起動し、**進捗状況**ウィンドウが開きます。



- ▶ アンインストールが終了すると、**確認** ウィンドウが開きます。



4. **終了する** ボタンをクリックします。

- ▶ SICAT Suite アンインストールプログラムが閉じます。



SICAT Suite アンインストールプログラムを開くために、SICAT-Suite インストールプログラムを SICAT Suite がすでにインストールされているコンピューター上で起動することができます。



SICAT Suite アンインストールプログラムは、SICAT Suite と一緒にインストールされたいくつかの前提ソフトウェアのアンインストールプログラムを呼び出します。別のアプリケーションが引き続き前提ソフトウェアを必要としている場合、これらは保持されます。

23 安全に関する注意事項

3D データ



注意

不適切な X 線機器を使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず医療機器として承認されている X 線機器の 3D データを使用してください。



注意

不適切な 3D データを使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- 必ず表示された 3D データの品質、インテグリティ、適正な調整を確認してください。



注意

DICOM に適合していない X 線機器を使用すると、間違った診断および治療になるおそれがあります。

- 必ず指定の DICOM 適合性のある X 線機器の 3D ボリュームデータを使用してください。

データ管理



注意

患者名または 3D 撮影画像の割り当てを間違えると、患者の画像を取り違えるおそれがあります。

- インポートする、またはすでに SICAT アプリケーションにロードされている 3D 撮影画像が正しい患者名および正しい画像情報に割り当てられていることを確認してください。



注意

オリジナルデータを削除すると、データを消失するおそれがあります。

- インポートした後にオリジナルデータを削除しないでください。



注意

患者ファイリングのデータバックアップシステムが故障すると、患者データが完全に消失するおそれがあります。

- 定期的に全ての患者ファイリングのデータバックアップを取ってください。



注意

患者ファイルを削除すると、それに含まれる 3D 撮影画像と計画プロジェクトも全て削除されます。

- 患者ファイルの削除は、それに含まれる 3D 撮影画像および計画プロジェクトが全て再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。



注意

削除した患者ファイル、撮影結果、3D 撮影画像、計画プロジェクトは元に戻すことができません。

- 患者ファイル、撮影結果、3D 撮影画像、計画プロジェクトの削除は、含まれている 3D 撮影画像と計画プロジェクトが再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。



注意

3D 撮影画像を削除すると、それに依存する計画プロジェクトも全て削除されます。

- 3D 撮影画像の削除は、それに依存する全計画プロジェクトが再び必要となることはないことが確実な場合のみ行ってください。

ネットワーク



注意

SICAT アプリケーションデータを信頼できないネットワークファイルシステムに保存すると、データの損失につながるおそれがあります。

- ネットワーク管理者と共に、SICAT アプリケーションデータを希望のネットワークファイルシステムに保存できるようにしてください。



注意

SICAT Suite および付属の SICAT アプリケーションを他の機器と一つのコンピューターネットワークまたはメモリーネットワーク内で供用すると、患者、ユーザー、その他の人に未知の危険が及ぶおそれがあります。

- ネットワークに関連する危険を特定、分析、判断するため、各組織内で規則を作成してください。



注意

ネットワーク環境を変更すると、新しい危険につながるおそれがあります。例えば、ネットワーク構成の変更、追加機器またはコンポーネントのネットワークへの接続、機器またはコンポーネントのネットワークからの分離、ネットワーク機器またはコンポーネントのアップデートまたはアップグレードなどです。

- ネットワークを変更する度に、新たなネットワークリスク分析を実施してください。

オペレーターの資格



注意

資格のない者が本ソフトウェアを使用すると、間違った診断および治療につながるおそれがあります。

- ソフトウェアの使用は、必ず専門の知識のある有資格者が行ってください。

ソフトウェアインストール



注意

ソフトウェアを変更すると、ソフトウェアがスタートしなくなる、または設定どおりに機能しなくなる可能性があります。

1. ソフトウェアのインストールに変更を加えないでください。
2. ソフトウェアのインストールディレクトリにあるコンポーネントを削除または変更しないでください。



注意

インストールメディアが損傷すると、インストールに失敗する可能性があります。

- インストールメディアは慎重に取り扱い、適切に保管してください。



注意

ご使用のシステムがシステム要件を満たしていない場合、本ソフトウェアはスタートしない、または正常に機能しない可能性があります。

- ソフトウェアをインストールする前に、ご使用のシステムが最小ソフトウェア/ハードウェア要件を満たしているか確認してください。



注意

不十分な承認は、ソフトウェアインストールまたはソフトウェアアップデートが失敗する原因になる場合があります。

- ソフトウェアをインストールまたはアップデートする場合、使用するシステムに十分な承認があることを確認してください。

表示条件



表示品質が十分でない場合、間違った診断および治療になるおそれがあります。

- SICAT アプリケーションを使用する前に、表示品質が十分であるか確認してください（例えば、SMPTE テスト画像で）。



環境の表示条件が十分でない場合、間違った診断および治療になるおそれがあります。

1. 環境条件が十分な表示品質を可能にする場合のみ、計画を実行してください。例えば、照明が十分であるか確認してください。
2. SMPTE テスト画像を使用して、表示品質が十分か確認してください。

安全性



情報システムにあるセキュリティの脆弱性は、患者データへの不正なアクセスにつながり、患者データのセキュリティまたはインテグリティに関するリスクの原因になるおそれがあります。

1. 情報システム環境に関するセキュリティ脅威を避けるため、組織内で指針を作成してください。
2. 最新のウイルススキャナをインストールし、ウイルススキャンを実行してください。
3. ウィルススキャナの定義ファイルを定期的に更新してください。



ワークステーションへの不正なアクセスは、患者データの秘密情報およびインテグリティに関するリスクにつながるおそれがあります。

- ワークステーションへのアクセスは資格のある人に限定してください。



サイバーセキュリティの問題は、患者データへの不正なアクセスにつながり、患者データのセキュリティまたはインテグリティに関するリスクの原因になるおそれがあります。

- システムのサイバーセキュリティに問題があると予想される場合は、直ちに SICAT GmbH & Co. KG にご連絡ください。

用語集

3D 撮影画像

3D 撮影画像とは容積測定タイプの X 線画像のことです。

ADA

American Dental Association (Amerikanische Dentalgesellschaft)

FDI

Fédération Dentaire Internationale (国際歯科連盟)

SICAT ID

SICAT ID は SICAT ポータル用のユーザー名です。

SICAT ポータル

SICAT ポータルは、SICAT にスプリントを注文することのできるインターネットページです。

SMPTE

Society of Motion Picture and Television Engineers (映画テレビ技術者協会)

アプリケーション

SICAT アプリケーションは、SICAT Suite に組み込まれているプログラムです。

スプリント

スプリントとは、口内装置のことです。

ナビゲーションバー

SICAT Suite の上部にあるナビゲーションバーには、SICAT Suite の最も重要なシンボルが含まれます。患者ファイルが有効になっている場合、ナビゲーションバーを使用して患者ファイルと各種アプリケーション間で切り替えることができます。

患者ファイリング

患者ファイリングには患者ファイルが含まれています。SICAT Suite は患者ファイリングをローカルファイルシステムまたはネットワークファイルシステム上のフォルダ内に保存します。

患者ファイル

患者ファイルには、特定の患者に属するすべての 3D 撮影画像および計画プロジェクトが含まれます。SICAT Suite は、患者ファイルを患者ファイリングに保存します。

撮影結果

撮影結果は 3D 撮影画像と付属の計画プロジェクトで構成されています。

注文

オーダーにはスプリントが含まれます。

計画プロジェクト

計画プロジェクトは、SICAT アプリケーションの 3D 撮影画像をベースにした計画データで構成されます。

索引

アイコン

ユーザーインターフェース	27
SIDEIXIS XG プラグインとしての SICAT Suite	32
SICAT Suite ホーム ウィンドウ	30
スタンドアロンバージョン	28
注文プロセス	75
別のコンピューターによるデータ転送	78
バックグラウンドでのデータ転送	77
ショッピングカートの確認	76
注文手順	
SICAT ポータル	80
データエクスポート	71
SICAT Suite で「データの転送」ウィンドウを	
SIDEIXIS XG プラグインとして開く	73
スタンドアロンバージョンで「データの転送」ウ	
ィンドウを開く	72
撮影結果のエクスポート	74
データインポート	47
データの選択	50
インポート設定	52
新しい患者ファイルへの割り当て	53
既存の患者ファイルに追加する	54
SICAT Suite をスタートする	24
SIDEIXIS XG プラグインとして	26
スタンドアロンバージョン	25
設定	81
カラースキーム	82
モニターキャリブレーション	82
患者の匿名化	82
施設情報	86
言語	82
歯型図	82
最初のステップ	14
SIDEIXIS XG プラグインとしての SICAT Suite	17
スタンドアロンバージョン	15
ヘルプ	
開く	33
シンボルおよびスタイル	4
ライセンス	34
自動登録	36
「ライセンス一覧」ウィンドウを開く	35
無効にする	40
ライセンスプールに返却する	40
手動で有効にする	38
モニターキャリブレーション	84
患者ファイリング	41
「患者ファイリング」ウィンドウを開く	42
別の患者ファイリングを有効にする	45
除去	46
追加	43
患者ファイル	57
3D 撮影画像または計画プロジェクトの削除	69
有効にする	61
有効な患者ファイルを使った作業	62
特性の変更	64
「患者ファイル概要」ウィンドウを開く	58
削除	68
患者ファイル概要から開く	65
並べ替え	59
検索	59
安全に関する情報	5
危険レベル	6
オペレーターの資格	7
SMPTE テスト画像	84
サポート	87
ヘルプ	88
情報	90

連絡先情報	89
ツール	89
システム要件	8
SICAT Suite の概要	10
ビューアモード	91
SIDEIXIS XG プラグインとしての SICAT Suite	94
スタンドアロンバージョン	92
フルバージョン/ビューアモード	12
ワークフロー	14
SIDEIXIS XG プラグインとしての SICAT Suite	17
スタンドアロンバージョン	15

メーカーおよびサポート



メーカー

SICAT GmbH & Co. KG

Brunnenallee 6

53177 Bonn, Germany

ソフトウェア サポート

SICAT GmbH & Co. KG

Brunnenallee 6

53177 Bonn, Germany

TEL : +49 (0)228 / 854697-11

FAX : +49 (0)228 / 854697-99

E メール : softwaresupport@sicat.de

<http://www.sicat.de>

著作権

全ての権利は当社に帰属します。本取扱説明書、その一部、または翻訳は、SICAT 側の書面による承認がなければ許可されていません。

本取扱説明書に記載されている情報は発行当時のものであり、予告なしに変更される場合があります。

印刷情報

資料番号 : 6497825

変更番号 : 119 597

記号の説明



- 注意！添付書類を参照してください。



- 取扱説明書を参照してください。



- メーカー



- バッチコード

バッチコードの例：

S1020130921

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|-----|
| 1 | バッチコードのはじめ | 4 | 製造月 |
| 2 | AB フォーマットでの製造バージョン（10 は V1.0 を示します） | 5 | 製造日 |
| 3 | 製造年 | | |



状態 2015-04-17

お問い合わせ先



SICAT GMBH & CO. KG
BRUNNENALLEE 6
53177 BONN, GERMANY
T +49 (0)228 / 854697-0
F +49 (0)228 / 854697-99
INFO@SICAT.COM
WWW.SICAT.COM

ソフトウェア サポート
SICAT GMBH & CO. KG
BRUNNENALLEE 6
53177 BONN, GERMANY
T +49 (0)228 / 854697-11
F +49 (0)228 / 854697-99
SOFTWARESUPPORT@SICAT.COM
WWW.SICAT.COM

